

## 学生の確保の見通し等を記載した書類 資料目次

- 資料 1 : 過去 5 年間の本学の入学試験状況 (辞退者、歩留率加味)
- 資料 2 : 企業の人事担当者からの評価 (就職力ランキング 行動力 1 位)
- 資料 3 : 2021 年度卒業生の主な就職先の一覧
- 資料 4 : 産学官によるグローバル人材の育成のための戦略
- 資料 5 : 持続可能な開発目標 (SDGs : Sustainable Development Goals)
- 資料 6 : 万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン資料編  
(大阪の将来像を導くにあたっての基礎資料)
- 資料 7 : 関西圏における国際系学部の学生数と男女比率
- 資料 8 : 関西圏における国際系学部の入学定員と一般入試志願者数および合格倍率の推移
- 資料 9 : 関西圏における国際系学部の学生納付金一覧
- 資料 10 : 入学意向調査報告書
- 資料 11 : 全国の私立大学・短期大学等の国際系学部別の志願者数
- 資料 12 : 関西ビジョン 2030 (令和 2 年)
- 資料 13 : 全国と関西圏の 18 歳人口の推移
- 資料 14 : 関西圏の大学進学率の推移
- 資料 15 : 関西圏の地元残留率の推移
- 資料 16 : これからの大学教育の在り方について (第三次提言)
- 資料 17 : 2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン (答申)  
( 1. 2040 年の展望と高等教育が目指すべき姿ー学修者本位の教育への転換ー  
2. 2040 年頃の社会変化の方向)
- 資料 18 : 中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程企画特別部会「論点整理」
- 資料 19 : 2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン (答申)  
( 1. 2040 年の展望と高等教育が目指すべき姿ー学修者本位の教育への転換ー  
1. 2040 年に必要とされる人材と高等教育の目指すべき姿)
- 資料 20 : 我が国産業における人材力強化に向けた研究会 (人材力研究会) 報告書
- 資料 21 : 全国の大学生・大学院生 (3 月卒業) を対象とした大卒求人倍率の推移
- 資料 22 : 近畿の有効求人倍率の推移

資料 23 : 本学の就職・進学状況

資料 24 : 大阪経済大学 100 周年ビジョン「DAIKEI 2032」

資料 25-1 : 要望書 (大阪市東淀川区)

資料 25-2 : 要望書 (公益財団法人太平洋人材交流センター)

資料 25-3 : 要望書 (一般財団法人アジア太平洋研究所)

資料 25-4 : 要望書 (特定非営利活動法人学校経営研究会)

資料 25-5 : 要望書 (大学マネジメント研究会)

資料 25-6 : 要望書 (特定非営利活動法人関西を元気にする会)

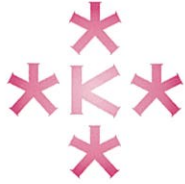
資料 25-7 : 要望書 (公益財団法人関西生産性本部)

資料 26 : 企業等の採用意向に関するアンケート調査報告

## 過去5年間の本学の入学試験状況（辞退者、歩留率加味）

学部	学科	入試実施年度	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	辞退者	入学者数	歩留率	志願者倍率	定員超過率
経済学部	(学部一括募集)	H30	600	8,098	8,021	1,338	658	680	0.51	13.50	1.13
		R1	600	9,500	9,373	1,306	745	561	0.43	15.83	0.94
		R2	600	7,017	6,870	1,462	894	568	0.39	11.70	0.95
		R3	600	5,789	5,722	1,632	1,016	616	0.38	9.65	1.03
		R4	600	5,300	5,168	1,712	1,084	628	0.37	8.83	1.05
経営学部	第1部 経営学科	H30	330	5,675	5,623	752	403	349	0.46	17.20	1.06
		R1	330	6,031	5,973	799	481	318	0.40	18.28	0.96
		R2	330	5,302	5,215	874	557	317	0.36	16.07	0.96
		R3	330	3,950	3,873	862	518	344	0.40	11.97	1.04
		R4	330	4,055	3,958	877	525	352	0.40	12.29	1.07
	第1部 ビジネス法学科	H30	180	1,918	1,893	352	157	195	0.55	10.66	1.08
		R1	180	1,746	1,722	356	174	182	0.51	9.70	1.01
		R2	180	1,541	1,499	428	247	181	0.42	8.56	1.01
		R3	180	1,122	1,102	424	228	196	0.46	6.23	1.09
		R4	180	1,204	1,176	460	275	185	0.40	6.69	1.03
	第2部 経営学科	H30	110	601	592	163	47	116	0.71	5.46	1.05
		R1	110	634	624	160	54	106	0.66	5.76	0.96
		R2	110	494	480	165	52	113	0.68	4.49	1.03
		R3	110	342	335	171	64	107	0.63	3.11	0.97
R4		110	361	346	154	55	99	0.64	3.28	0.90	
情報社会学部	情報社会学科	H30	250	3,187	3,162	491	227	264	0.54	12.75	1.06
		R1	250	3,534	3,486	534	276	258	0.48	14.14	1.03
		R2	250	2,828	2,789	585	323	262	0.45	11.31	1.05
		R3	250	1,874	1,838	608	352	256	0.42	7.50	1.02
		R4	250	2,285	2,245	658	391	267	0.41	9.14	1.07
人間科学部	人間科学科	H30	175	2,450	2,437	354	163	191	0.54	14.00	1.09
		R1	175	2,596	2,561	386	197	189	0.49	14.83	1.08
		R2	175	2,507	2,481	441	262	179	0.41	14.33	1.02
		R3	175	1,919	1,902	375	192	183	0.49	10.97	1.05
		R4	175	1,874	1,850	401	217	184	0.46	10.71	1.05
全学部学科合計		H30	1,645	21,929	21,728	3,450	1,655	1,795	0.52	13.33	1.09
		R1	1,645	24,041	23,739	3,541	1,927	1,614	0.46	14.61	0.98
		R2	1,645	19,689	19,334	3,955	2,335	1,620	0.41	11.97	0.98
		R3	1,645	14,996	14,772	4,072	2,370	1,702	0.42	9.12	1.03
		R4	1,645	15,079	14,743	4,262	2,547	1,715	0.40	9.17	1.04

(出典) 平成30年度から令和4年度までの本学の入試データをもとに、本学で作成。



# 大阪経済大学

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

## 企業の人事担当者から見た 大学イメージ調査

### 側面別ランキング 【行動力】

\*\*\*

近畿の私大で

1位

(全体8位)

総合ランキング  
近畿の私大で 5位  
(全体15位)

大企業ランキング  
関西の私大で 4位  
(全体46位)



日経HR社の許可により日経キャリアマガジン特別編集

「価値ある大学2022-2023」(2022年6月2日)から抜粋したものです。禁無断転載

# 地域別ランキング

## 側面①行動力

### 近畿

順位	分類	大学名	得点
1位	国	奈良先端科学技術大学院大学	8.49
2位	公	大阪府立大学	8.27
3位	国	京都大学	8.26
4位	国	大阪大学	8.21
5位	国	和歌山大学	8.18
6位	国	神戸大学	8.12
7位	国	京都工芸繊維大学	7.98
8位	私	大阪経済大学	7.93
9位	私	関西外国語大学	7.92
10位	私	関西学院大学	7.89
11位	私	同志社大学	7.83
12位	私	立命館大学	7.75
13位	公	大阪市立大学	7.63
14位	私	関西大学	7.62
15位	公	兵庫県立大学	7.48
16位	私	同志社女子大学	7.43
17位	公	神戸市外国語大学	7.33
18位	私	龍谷大学	7.26
19位	公	滋賀県立大学	7.17
20位	国	滋賀大学	7.13

### 中国・四国

順位	分類	大学名	得点
1位	公	高知工科大学	8.17
2位	国	岡山大学	7.83
3位	国	香川大学	7.79
4位	国	広島大学	7.62
5位	国	徳島大学	7.37
6位	国	山口大学	7.24

### 九州・沖縄

順位	分類	大学名	得点
1位	国	九州大学	8.21
2位	国	熊本大学	8.04
3位	国	九州工業大学	7.51
4位	公	北九州市立大学	7.41
5位	国	鹿児島大学	7.38
6位	国	長崎大学	7.27

### 東海・北陸

順位	分類	大学名	得点
1位	国	名古屋大学	8.35
2位	国	名古屋工業大学	8.34
3位	公	名古屋市立大学	8.24
4位	私	名古屋外国語大学	7.94
5位	国	豊橋技術科学大学	7.91
6位	私	中京大学	7.87
7位	国	金沢大学	7.63
8位	国	静岡大学	7.61
9位	私	南山大学	7.60
9位	私	愛知大学	7.60
11位	国	富山大学	7.50
12位	国	三重大学	7.38
13位	私	名城大学	7.32
14位	公	愛知県立大学	7.28
15位	私	椋山女学園大学	7.23
16位	国	岐阜大学	7.09

順位	分類	大学名	得点
15位	私	上智大学	7.67
15位	私	國學院大学	7.67
15位	私	立教大学	7.67
18位	私	国士舘大学	7.66
19位	私	中央大学	7.59
19位	私	武蔵大学	7.59
21位	私	法政大学	7.58
22位	私	東京工芸大学	7.57
23位	私	東京理科大学	7.56
24位	私	大妻女子大学	7.48
25位	私	東洋大学	7.42
26位	私	青山学院大学	7.37
27位	私	学習院大学	7.35
27位	私	成城大学	7.35
29位	私	芝浦工業大学	7.31
30位	国	電気通信大学	7.30
31位	私	東京電機大学	7.25
32位	私	工学院大学	7.21
33位	私	専修大学	7.19
34位	私	明治学院大学	7.17
35位	私	立正大学	7.16
36位	国	東京農工大学	7.08
37位	私	成蹊大学	6.94

### 北海道・東北

順位	分類	大学名	得点
1位	国	東北大学	8.31
2位	国	北海道大学	8.02
3位	国	岩手大学	7.97
4位	国	弘前大学	7.77
5位	国	山形大学	7.71
6位	私	東北工業大学	7.63
7位	私	東北学院大学	7.47

### 関東・甲信越(東京除く)

順位	分類	大学名	得点
1位	国	横浜国立大学	8.22
2位	私	獨協大学	8.01
3位	国	千葉大学	8.00
4位	国	長岡技術科学大学	7.98
5位	私	神奈川大学	7.64
6位	国	群馬大学	7.63
7位	私	関東学院大学	7.53
8位	国	信州大学	7.47
8位	国	新潟大学	7.47
10位	国	宇都宮大学	7.40
11位	国	筑波大学	7.38
11位	国	茨城大学	7.38
13位	私	千葉工業大学	7.31
14位	国	埼玉大学	7.30
15位	私	神奈川工科大学	7.23

### 東京

順位	分類	大学名	得点
1位	私	早稲田大学	8.20
2位	国	東京外国語大学	8.13
3位	国	一橋大学	8.08
4位	私	桜美林大学	8.01
5位	私	慶應義塾大学	7.93
5位	私	玉川大学	7.93
7位	国	東京工業大学	7.91
8位	私	明治大学	7.89
9位	国	東京大学	7.84
10位	公	東京都立大学	7.83
11位	私	帝京大学	7.77
12位	私	東京経済大学	7.76
13位	国	東京海洋大学	7.73
13位	私	東京農業大学	7.73

## 2021 年度卒業生の主な就職先の一覧（2022 年 5 月 1 日現在）

## ■建設業

株式会社 アイ工務店、株式会社 浅川組、株式会社 朝日建装、株式会社 新井組、株式会社 一条工務店、エルゴテック株式会社、大林道路株式会社、株式会社 きんぱい、株式会社 ケー・エフ・シー、株式会社 三機サービス、三宝電機株式会社、株式会社 昭和コーポレーション、新生テクノス株式会社、新菱工業株式会社、住友林業株式会社、西部電気建設株式会社、セキスイハイム近畿株式会社、セキスイハイム山陽株式会社、積水ハウス株式会社、株式会社 ダイサン、大和ハウス工業株式会社、中井エンジニアリング株式会社、南海辰村建設株式会社、西日本高速道路ファシリティーズ株式会社、日本ファシリオ株式会社、パナソニックコネクト株式会社、株式会社 阪電工、福田道路株式会社、美樹工業株式会社、株式会社 ヤマダホームズ、株式会社 L I X I L トータルサービス

## ■製造業

アーキヤマデ株式会社、アース製薬株式会社、アイコム株式会社、アイリスオーヤマ株式会社、アキレス株式会社、株式会社 アマダ、株式会社 アマダプレスシステム、アメテック株式会社、株式会社 アリミノ、株式会社 アルティフーズ、株式会社 石井表記、株式会社 伊藤園、株式会社 因幡電機製作所、永大産業株式会社、SMC株式会社、エスフーズ株式会社、NSK富山株式会社、FCM株式会社、株式会社 エフピコ、大阪シーリング印刷株式会社、株式会社 大阪真空機器製作所、オーデリック株式会社、オカダアイオン株式会社、株式会社 オカムラ、岡谷電機産業株式会社、株式会社 カクダイ、株式会社 加藤製作所、カナフレックスコーポレーション株式会社、株式会社 技研製作所、株式会社 キッツ、木村工機株式会社、協和キリン株式会社、株式会社 共和電業、極東開発工業株式会社、株式会社 グラフィック、クリナップ株式会社、グローリー株式会社、ケル株式会社、ゴウダ株式会社、光洋機械産業株式会社、株式会社 コガネイ、小太郎漢方製薬株式会社、小松ウオール工業株式会社、株式会社 荻下鋸断、佐藤鉄工株式会社、サトーホールディングス株式会社、山陰酸素工業株式会社、三協立山株式会社、サンコー株式会社、株式会社 三社電機製作所、山洋電気株式会社、サンライズ株式会社、三和シャッター工業株式会社、JFEスチール株式会社、四国化成工業株式会社、システムギア株式会社、株式会社 下平電機製作所、ジャパンパイル株式会社、株式会社 シャルレ、新晃工業株式会社、スガツネ工業株式会社、スタンレー電気株式会社、住友電気工業株式会社、株式会社 誠宏、セッツカートン株式会社、株式会社 ゼネラルアサヒ、ダイコロ株式会社、大同塗料株式会社、ダイハツ工業株式会社、大和製罐株式会社、高砂香料工業株式会社、宝印刷株式会社、タカラスタンダード株式会社、タカラベルモント株式会社、タキゲン製造株式会社、立川ブラインド工業株式会社、千代田インテグレ株式会社、塚喜商事株式会社、THK株式会社、東芝テック株式会社、東芝ライテック株式会社、東洋炭素株式会社、東リ株式会社、株式会社 十川ゴム、特殊電極株式会社、株式会社 トップ、中山鋼業株式会社、ニチハ株式会社、株式会社 日研工作所、NISSHA 株式会社、ニッタン株式会社、日本オーチス・エレベータ株式会社、日本機電株式会社、株式会社 日本デジタル研究所、株式会社 日本マイクロニクス、能美防災株式会社、ハカルプラス株式会社、ハクゾウメディカル株式会社、ハヤカワ電線工業株式会社、株式会社 原田、株式会社 ビーアンドピー、フクビ化学工業株式会社、富士電波工業株式会社、プライムプラネットエナジー&ソリューションズ株式会社、フランスベッド株式会社、プリマハム株式会社、古河AS株式会社、フルサト工業株式会社、株式会社 プロネクサス、文化シャッター株式会社、株式会社 ベン、北越工業株式会社、本田技研工業株式会社、株式会社 マキタ、株式会社 松村電機製作所、マツモ

ト機械株式会社、株式会社 マルゼン、三ツ星ベルト株式会社、ミツワ電機工業株式会社、明和グラビア株式会社、モリテックスチール株式会社、ヤマサ蒲鉾株式会社、山崎製パン株式会社、ユニバーサル製缶株式会社、株式会社 湯山製作所、吉野石膏株式会社、理研計器株式会社、株式会社 リブドゥコーポレーション、リョーユーパングループ、レオン自動機株式会社

#### ■電気・ガス・熱供給・水道業

関西電力株式会社、瀬戸内共同火力株式会社、豊岡エネルギー株式会社

#### ■情報通信業

I Sグループ、アイ・ティー・エックス株式会社、株式会社 アイル、株式会社 アイレップ、アジアクエスト株式会社、株式会社 アロートラストシステムズ、株式会社 インテック、株式会社 ヴィンクス、ウチダエスコ株式会社、株式会社 S R Iシステムズ、株式会社 エニグモ、NECフィールドディング株式会社、NECネクサソリューションズ株式会社、株式会社 NSD、NCS & A株式会社、NSSLCサービス株式会社、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社 NTT フィールドテクノ、応研株式会社、株式会社 オージス総研、株式会社 大塚商会、オムロンソフトウェア株式会社、株式会社 KYOSO、協和テクノロジーズ株式会社、株式会社 コア、株式会社 サイネックス、さくら情報システム株式会社、株式会社 システナ、ジャパンシステム株式会社、株式会社 SHINKO、Sky株式会社、株式会社 スマートバリュー、住友電気情報システム株式会社、大興電子通信株式会社、株式会社 DACS、T & D情報システム株式会社、株式会社 帝国データバンク、株式会社 DTS、株式会社 テクノプロ、デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社、株式会社 ドコモCS関西、ナビオコンピュータ株式会社、日本システム技術株式会社、日本情報産業株式会社、Neusoft Japan株式会社、株式会社 日立社会情報サービス、日立物流ソフトウェア株式会社、フォーサイトシステム株式会社、富士ソフト株式会社、株式会社 ペイロール、三井情報株式会社、株式会社 メンバーズ、株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS、株式会社 Works Human Intelligence

#### ■運輸業

株式会社 エーアイティー、エムケイ株式会社、株式会社 上組、近畿日本鉄道株式会社、株式会社 サカイ引越センター、株式会社 ジェイアール西日本マルニックス、シモハナ物流株式会社、西濃運輸株式会社、ダイシン物流株式会社、大和物流株式会社、日新運輸株式会社、日本交通株式会社、日本梱包運輸倉庫株式会社、日本郵便輸送株式会社、阪急電鉄株式会社、株式会社 ビーイングホールディングス、株式会社 ヒガシトゥエンティワン、東日本旅客鉄道株式会社、肥薩おれんじ鉄道株式会社、株式会社 日立物流西日本、北海道旅客鉄道株式会社、丸二倉庫株式会社、名鉄運輸株式会社、株式会社 ヤマタネ

#### ■卸売業

朝日電器株式会社、アズビルトレーディング株式会社、株式会社 アトライズヨドガワ、株式会社 アベックス、株式会社 アマヤ、株式会社 アメフレック、伊丹産業株式会社、伊藤忠食品株式会社、伊藤ハム販売株式会社、因幡電機産業株式会社、イヌイ株式会社、井上定株式会社、株式会社 イワイ、上原成商事株式会社、宇野株式会社、株式会社 映像センター、英和株式会社、AGC硝子建材株式会社、株式会社 エービーシー商会、株式会社 エスエスケイ、SPK株式会社、岡本無線電機株式会社、小川電機株式会社、奥村機械株式会社、小野建株式会社、片山鉄建株式会社、カツヤマキカイ株式会社、加藤産

業株式会社、カナカン株式会社、北恵株式会社、京セラインダストリアルツールズ販売株式会社、旭洋株式会社、グリーンホスピタルサプライ株式会社、クリエイト株式会社、クリヤマジャパン株式会社、ケイ低温フーズ株式会社、株式会社 ケーエスケー、株式会社 ケー・シー・エス、小池産業株式会社、小泉アパレル株式会社、コイズミ照明株式会社、小泉成器株式会社、コーンズ・モータース株式会社、コマツカスタマーサポート株式会社、株式会社 Cominix、株式会社 サイサン、堺商事株式会社、サンコーインダストリー株式会社、株式会社 三笑堂、三信電気株式会社、株式会社 CAPスタイル、四国医療器株式会社、株式会社 シブタニ、シャープマーケティングジャパン株式会社、ジャベル株式会社、株式会社 ショクリュー、シンコー株式会社、株式会社 神明、株式会社 菅原、杉本商事株式会社、住商メタルワン鋼管株式会社、住友建機販売株式会社、株式会社 スリーボンド、全国酪農業協同組合連合会、泉州電業株式会社、株式会社 外林、大喜産業株式会社、株式会社 大水、ダイワボウ情報システム株式会社、株式会社 タカショー、株式会社 たけでん、株式会社 椿本マシナリー、株式会社 釣八、株式会社 テクノアソシエ、株式会社 テクノ大西、株式会社 デザインアーク、株式会社 電響社、東洋エアゾール工業株式会社、トーホーグループ、株式会社 図書館流通センター、轟産業株式会社、株式会社 鳥羽洋行、トヨタモビリティパーツ株式会社、トラスコ中山株式会社、株式会社 NaITTO、ナカザワ建販株式会社、ナブコドア株式会社、西川産業株式会社、西日本イワタニガス株式会社、株式会社 西村ケミテック、ニッケ商事株式会社、株式会社 日興商会、株式会社 日本アクセス、日本測器株式会社、ネクスト・ワン株式会社、野原産業株式会社、橋本総業株式会社、パナソニックコンシューマーマーケティング株式会社、株式会社 はなまる、林株式会社、株式会社 PALTAC、バンドー・I・C・S株式会社、株式会社 ビジョン、廣川株式会社、福西電機株式会社、不二化学薬品株式会社、ふたば産業株式会社、平和紙業株式会社、株式会社 ペトロスター関西、萬世電機株式会社、三菱電機住環境システムズ株式会社、宮野医療器株式会社、村上木材株式会社、株式会社 メディセオ、株式会社 八木熊、ヤマゼンクリエイト株式会社、株式会社 山星屋、株式会社 やよい、行田電線株式会社、株式会社 吉田石油店、米久株式会社、株式会社 ライオン事務器、リック株式会社、株式会社 リョーサン、株式会社 レオクラン、株式会社 ロードカー、渡辺パイプ株式会社

## ■小売業

I & H株式会社、愛眼株式会社、株式会社 あさひ、株式会社 アップビート、株式会社 アトムチェーン本部、イズミヤ株式会社、株式会社 エディオン、エネクスフリース株式会社、株式会社 オークワ、大阪スバル株式会社、大阪トヨペット株式会社、オッペン化粧品株式会社、株式会社 関西マツダ、株式会社 キタムラ、株式会社 キリン堂、株式会社 京阪百貨店、株式会社 光洋、コーナン商事株式会社、株式会社 コジマ、株式会社 コスモス薬品、株式会社 ゴルフパートナー、株式会社 ザグザグ、佐竹食品株式会社、株式会社 サンディ、株式会社 ジューユー、市民生活協同組合ならコープ、上新電機株式会社、株式会社 スギ薬局、生活協同組合コープこうべ、株式会社 ゾフ、ダイリキ株式会社、ダイレックス株式会社、つるや株式会社、DCMホールディングス株式会社、株式会社 東京インテリア家具、鳥取県生活協同組合、トヨタカローラ神戸株式会社、株式会社 トライアルカンパニー、株式会社 トレジャー・ファクトリー、株式会社 ニトリ、ネットトヨタ神戸株式会社、株式会社 ノジマ、株式会社 ハードオフコーポレーション、株式会社 パル、株式会社 阪急オアシス、株式会社 ピーシーデポコーポレーション、株式会社 ビバホーム、株式会社 ヒマラヤ、株式会社 ファーストリテイリング、株式会社 平和堂、株式会社 ホンダドリーム近畿、株式会社 ヨドバシカメラ、株式会社 ライフコーポレーション、株式会社 レデイ薬局、株式会社 ロック・フィールド



## ■金融・保険業

アイザワ証券株式会社、尼崎信用金庫、淡路信用金庫、株式会社 池田泉州銀行、大阪厚生信用金庫、大阪シティ信用金庫、岡三証券株式会社、香川県信用組合、株式会社 関西みらい銀行、株式会社 かんぽ生命保険、北おおさか信用金庫、京都中央信用金庫、近畿産業信用組合、株式会社 近畿しんきんカード、株式会社 クボタクレジット、株式会社 滋賀銀行、成協信用組合、セゾン自動車火災保険株式会社、第一生命保険株式会社、大同信用組合、株式会社 但馬銀行、但陽信用金庫、淡陽信用組合、株式会社 中国銀行、株式会社 徳島大正銀行、株式会社 トマト銀行、内藤証券株式会社、中兵庫信用金庫、西日本建設業保証株式会社、西兵庫信用金庫、日新信用金庫、日本生命保険相互会社、のぞみ信用組合、播州信用金庫、姫路信用金庫、株式会社 百十四銀行、兵庫県信用組合、兵庫県信用保証協会、兵庫信用金庫、枚方信用金庫、株式会社 三井住友銀行、明治安田生命保険相互会社、大和信用金庫

## ■不動産業

株式会社 アーネストワン、穴吹興産株式会社、イオンモール株式会社、株式会社 F J ネクストホールディングス、近鉄不動産株式会社、サンヨーホームズ株式会社、株式会社 ジェイ・エス・ビー、TC 神鋼不動産株式会社、住友不動産販売株式会社、住友林業ホームサービス株式会社、積水ハウス不動産関西株式会社、大東建託パートナーズ株式会社、TAKUTO グループ、株式会社 T A P P、東神開発株式会社、株式会社 日商エステム、野村不動産コマース株式会社、野村不動産ソリューションズ株式会社、株式会社 長谷工コミュニティ、フジ住宅株式会社、株式会社 フロンティアホールディングス、みずほ不動産販売株式会社、三井不動産レジデンシャルサービス関西株式会社

## ■飲食店・宿泊業

株式会社 あきんどスシロー、株式会社 イートアンドホールディングス、ウオクニ株式会社、株式会社 ジョリーパスタ、株式会社 ダイナック、タリーズコーヒージャパン株式会社、株式会社 鳥貴族ホールディングス、株式会社 星野リゾート、株式会社 松屋フーズ、株式会社 物語コーポレーション、株式会社 ワン・ダイニング

## ■医療・福祉

社会医療法人 愛仁会、株式会社 L S I メディエンス、大阪公立大学医学部附属病院、大阪府国民健康保険団体連合会、地方独立行政法人 大阪府立病院機構、公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院、社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 大阪府済生会 大阪府済生会中津病院、社会福祉法人 恩賜財団大阪府済生会吹田病院、社会福祉法人 京都府社会福祉事業団、社会医療法人 協和会加納総合病院、グッドタイムリビング株式会社、株式会社 ケア21、独立行政法人 国立病院機構、社会保険診療報酬支払基金、医療法人尚和会、地方独立行政法人 市立吹田市民病院、株式会社 スーパー・コート、全国健康保険協会、S O M P O ケア株式会社、独立行政法人 地域医療機能推進機構、日本赤十字社大阪府支部、日本赤十字社京都府支部、株式会社 ベネッセスタイルケア、独立行政法人 労働者健康安全機構

## ■複合サービス業

あわじ島農業協同組合、大阪市農業協同組合、大阪中河内農業協同組合、大阪北部農業協同組合、大阪南農業協同組合、香川県農業協同組合、堺市農業協同組合、全国農業協同組合連合会愛媛県本部、徳島県市町村職員共済組合、奈良県農業協同組合、晴れの国岡山農業協同組合、兵庫六甲農業協同組合、福井県農業協同組合、和歌山県農業協同組合連合会、わかやま農業協同組合

## ■サービス業

アイテック株式会社、株式会社 アスパーク、株式会社 アバンセコーポレーション、尼崎商工会議所、株式会社 アミューズ、ALSOKファシリティーズ株式会社、アンダーツリー株式会社、117グループ、株式会社 インソース、株式会社 エイジェック、株式会社 エフアンドエム、貝塚商工会議所、柏原市商工会、北大阪商工会議所、共栄セキュリティサービス株式会社、株式会社 共立メンテナンス、株式会社 クレオ、株式会社 ゲオホールディングス、サコス株式会社、株式会社 ジェイアール西日本総合ビルサービス、セントラル警備保障株式会社、株式会社 全日警、株式会社 ダイハツビジネスサポートセンター、太陽建機レンタル株式会社、大和リース株式会社、株式会社 タカミヤ、ディップ株式会社、東洋テック株式会社、株式会社 トーカイ、株式会社 トヨタレンタリース大阪、長田広告株式会社、西日本高速道路パトロール関西株式会社、日研トータルソーシング株式会社、日建リース工業株式会社、日本年金機構、株式会社 日本ケイテム、公益財団法人日本中小企業福祉事業財団、パナソニックテクノサービス株式会社、パラマウントケアサービス株式会社、阪神高速パトロール株式会社、株式会社 ヒト・コミュニケーションズ、非破壊検査株式会社、ヒロセホールディングス株式会社、株式会社 Fast Fitness Japan、株式会社 フォーラムエンジニアリング、フジアルテ株式会社、株式会社 復建技術コンサルタント、株式会社 フロンティア、株式会社 ボディワーク、株式会社 マイナビ、株式会社 マイナビワークス、明治商工株式会社、横河ソリューションサービス株式会社、吉忠マネキン株式会社、ライクスタッフイング株式会社、株式会社 ワイドレジャー

## ■教育・学習支援業

株式会社 ECC、大阪市立 日本橋中学校、岡山県立 津山商業高等学校、学校法人 近畿大学、学校法人 神戸学院、御坊市立 湯川小学校、株式会社 成学社、株式会社 浜学園、兵庫県教育委員会、兵庫県立 長田商業高等学校、兵庫県立 阪神特別支援学校

## ■公務

尼崎市役所、生駒市役所、泉大津市役所、射水市役所、大阪国税局、大阪市役所、大阪府警察本部、大阪府庁、海上自衛隊舞鶴基地、貝塚市役所、香川県警察本部、黒滝村役場、警視庁、航空自衛隊、高知県庁、さぬき市役所、自衛隊東京地方協力本部、泉州南消防組合、丹波篠山市役所、東京消防庁、豊中市消防局、奈良県警察本部、西宮市消防局、東かがわ市役所、兵庫県警察本部、北海道庁、松江市役所、みなべ町役場、陸上自衛隊、和歌山県警察本部

(出典) 2021年度卒業生の就職先報告をもとに、本学で作成。

## 産学官によるグローバル人材の育成のための戦略

平成 23 年 4 月 28 日

産学連携によるグローバル人材育成推進会議

## 産学官によるグローバル人材の育成のための戦略

### 1. 現状と課題

世界では、政治・経済をはじめ様々な分野でグローバル化が進み、加速度的に進展している。人間が作り上げた技術やシステムにより、ヒト、モノ、カネが国を越えて一層流動する時代を迎える中、地球規模で物事をとらえ、地球上のあらゆる人びとと協力し、地球規模の平和と幸福を追求することが不可欠となっている。

教育は、人が社会の中でよりよく生き、自己実現を図るためのものであるとともに、社会において、その人材が活躍し、その力が最大限発揮されるためのものである。このため、時代の流れとともに変化する社会に合わせ、教育自体も進化したものとなる必要がある。現代というグローバル社会においてはグローバル化がより進展する社会を見越し、日本人がグローバルに対応できる力を持つグローバル人材になることが求められている。

グローバル人材とは、世界的な競争と共生が進む現代社会において、日本人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識などを持った人間であり、このような人材を育てるための教育が一層必要となっている。

しかしながら、近年、海外留学する日本人学生が減っていること、海外勤務を望まない若手社員が増えていることなどを理由として、日本の若者のいわゆる「内向き志向」が問題視されるようになってきている。実際、日本に留学する外国人留学生の数が増加する一方、外国に留学する日本人学生は減少しており、また、アメリカにおける外国人留学生の国際比較では、インドや中国の留学生が著しく増加する一方、日本人留学生は2000年以降年々減少してきている。更に、海外勤務を希望しない若手社員が2001年度に三割程度だったが、2010年度には五割程度まで増加しているという調査結果もある。しかし「内向き志向」と言っても、それは必ずしも若者の志向のみに起因するものではなく、例えば留学に要する費用の確保が難しくなっていること、早期化・長期化する就職活動が学生の留学に対する意欲と機会を失わせていることなど、留学に伴う様々なリスクに起因するものも少なくない。日本の若者の興味や関心を海外に向けさせる工夫とともに、「留学したいが留学できない」という状況を生み出している諸要因を取り除くことが、グローバル人材の育成を必要とする日本社会の責務だと考える。

政府は、グローバル人材の育成と内なる国際化を進めるため、「留学生30万人計画」に基づき、優秀な外国人留学生の確保に取り組んでおり、留学生総数も現在では141,774名を数えるなど着実に進んでいる。しかしながら、外国人留学生を獲

(出典) 産学連携によるグローバル人材育成推進会議「産学官によるグローバル人材の育成のための戦略」  
(平成23年4月28日)



## General Assembly

Distr.: Limited  
18 September 2015

Original: English

### Seventieth session

Agenda items 15 and 116

### **Integrated and coordinated implementation of and follow-up to the outcomes of the major United Nations conferences and summits in the economic, social and related fields**

#### **Follow-up to the outcome of the Millennium Summit**

#### **Draft resolution referred to the United Nations summit for the adoption of the post-2015 development agenda by the General Assembly at its sixty-ninth session**

### **Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development**

*The General Assembly*

*Adopts* the following outcome document of the United Nations summit for the adoption of the post-2015 development agenda:

### **Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development**

#### **Preamble**

This Agenda is a plan of action for people, planet and prosperity. It also seeks to strengthen universal peace in larger freedom. We recognize that eradicating poverty in all its forms and dimensions, including extreme poverty, is the greatest global challenge and an indispensable requirement for sustainable development.

All countries and all stakeholders, acting in collaborative partnership, will implement this plan. We are resolved to free the human race from the tyranny of poverty and want and to heal and secure our planet. We are determined to take the bold and transformative steps which are urgently needed to shift the world on to a sustainable and resilient path. As we embark on this collective journey, we pledge that no one will be left behind.

The 17 Sustainable Development Goals and 169 targets which we are announcing today demonstrate the scale and ambition of this new universal Agenda. They seek to build on the Millennium Development Goals and complete what they did not achieve. They seek to realize the human rights of all and to achieve gender

15-15900 (E) 220915



Please recycle



equality and the empowerment of all women and girls. They are integrated and indivisible and balance the three dimensions of sustainable development: the economic, social and environmental.

The Goals and targets will stimulate action over the next 15 years in areas of critical importance for humanity and the planet.

### ***People***

We are determined to end poverty and hunger, in all their forms and dimensions, and to ensure that all human beings can fulfil their potential in dignity and equality and in a healthy environment.

### ***Planet***

We are determined to protect the planet from degradation, including through sustainable consumption and production, sustainably managing its natural resources and taking urgent action on climate change, so that it can support the needs of the present and future generations.

### ***Prosperity***

We are determined to ensure that all human beings can enjoy prosperous and fulfilling lives and that economic, social and technological progress occurs in harmony with nature.

### ***Peace***

We are determined to foster peaceful, just and inclusive societies which are free from fear and violence. There can be no sustainable development without peace and no peace without sustainable development.

### ***Partnership***

We are determined to mobilize the means required to implement this Agenda through a revitalized Global Partnership for Sustainable Development, based on a spirit of strengthened global solidarity, focused in particular on the needs of the poorest and most vulnerable and with the participation of all countries, all stakeholders and all people.

The interlinkages and integrated nature of the Sustainable Development Goals are of crucial importance in ensuring that the purpose of the new Agenda is realized. If we realize our ambitions across the full extent of the Agenda, the lives of all will be profoundly improved and our world will be transformed for the better.

## **Declaration**

### **Introduction**

1. We, the Heads of State and Government and High Representatives, meeting at United Nations Headquarters in New York from 25 to 27 September 2015 as the Organization celebrates its seventieth anniversary, have decided today on new global Sustainable Development Goals.

# 仮訳

## 我々の世界を変革する：

## 持続可能な開発のための2030アジェンダ

### 前文

このアジェンダは、人間、地球及び繁栄のための行動計画である。これはまた、より大きな自由における普遍的な平和の強化を追求ものでもある。我々は、極端な貧困を含む、あらゆる形態と側面の貧困を撲滅することが最大の地球規模の課題であり、持続可能な開発のための不可欠な必要条件であると認識する。

すべての国及びすべてのステークホルダーは、協同的なパートナーシップの下、この計画を実行する。我々は、人類を貧困の恐怖及び欠乏の専制から解放し、地球を癒やし安全にすることを決意している。我々は、世界を持続的かつ強靱（レジリエント）な道筋に移行させるために緊急に必要な、大胆かつ変革的な手段をとることに決意している。我々はこの共同の旅路に乗り出すにあたり、誰一人取り残さないことを誓う。

今日我々が発表する17の持続可能な開発のための目標（SDGs）と、169のターゲットは、この新しく普遍的なアジェンダの規模と野心を示している。これらの目標とターゲットは、ミレニアム開発目標（MDGs）を基にして、ミレニアム開発目標が達成できなかったものを全うすることを目指すものである。これらは、すべての人々の人権を実現し、ジェンダー平等とすべての女性と女兒の能力強化を達成することを目指す。これらの目標及びターゲットは、統合され不可分のものであり、持続可能な開発の三側面、すなわち経済、社会及び環境の三側面を調和させるものである。

これらの目標及びターゲットは、人類及び地球にとり極めて重要な分野で、向こう15年間にわたり、行動を促進するものになる。

### 人間

我々は、あらゆる形態及び側面において貧困と飢餓に終止符を打ち、すべての人間が尊厳と平等の下に、そして健康な環境の下に、その持てる潜在能力を発揮することができることを確保することを決意する。

## 地球

我々は、地球が現在及び将来の世代の需要を支えることができるように、持続可能な消費及び生産、天然資源の持続可能な管理並びに気候変動に関する緊急の行動をとることを含めて、地球を破壊から守ることを決意する。

## 繁栄

我々は、すべての人間が豊かで満たされた生活を享受することができること、また、経済的、社会的及び技術的な進歩が自然との調和のうちに生じることを確保することを決意する。

## 平和

我々は、恐怖及び暴力から自由であり、平和的、公正かつ包摂的な社会を育んでいくことを決意する。平和なくしては持続可能な開発はあり得ず、持続可能な開発なくして平和もあり得ない。

## パートナーシップ

我々は、強化された地球規模の連帯の精神に基づき、最も貧しく最も脆弱な人々の必要に特別の焦点をあて、全ての国、全てのステークホルダー及び全ての人の参加を得て、再活性化された「持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップ」を通じてこのアジェンダを実施するに必要とされる手段を動員することを決意する。

持続可能な開発目標の相互関連性及び統合された性質は、この新たなアジェンダ（以後「新アジェンダ」と呼称）の目的が実現されることを確保する上で極めて重要である。もし我々がこのアジェンダのすべての範囲にわたり自らの野心を実現することができれば、すべての人々の生活は大いに改善され、我々の世界はより良いものへと変革されるであろう。

## 宣言（注：各パラ冒頭のカッコ書きは仮訳用に便宜上付したもの）

### 導入部

1. 我々、国家元首、政府の長その他の代表は、国連が70周年を迎えるにあたり、2015年9月25日から27日までニューヨークの国連本部で会合し、今日、新たな地球規模の持続可能な開発目標を決定した。

2. (総論) 我々の国民に代わり、我々は、包括的、遠大かつ人間中心な一連の普遍的かつ変革的な目標とターゲットにつき、歴史的な決定を行った。我々は、このアジェンダを2030年までに完全に実施するために休みなく取り組むことにコミットする。我々は、極端な貧

(出典) 2015年9月25日第70回国連総会で採択

我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ



# 資料編

**(大阪の将来像を導くにあたっての基礎資料)**

- 本資料は、「万博のインパクトを活かした大阪の将来像」を描くにあたって、有識者ワーキングでの議論の素材として作成したもの。
  
- 構成としては、「1、大阪の歴史」において、これまでの大阪の歩みを俯瞰したうえで、「2、歴史から導かれる大阪の特色」において、歴史から培われた特色を整理。そのうえで「3、現在の大阪の位置・ポテンシャル」で大阪の経済等の現状を分析。
  
- あわせて、「4、世界の都市」において、世界の都市論や各都市の発展モデルを分析し、「5、過去の国際博覧会等」において、これまでの万博から今後の万博、万博と地域・世界との関係の示唆を得るとともに、「6、今後の将来予測」を踏まえて、「万博のインパクトを活かした大阪の将来像」を導くアプローチ。

# 目次

1 大阪の歴史	1	4 世界の都市	146
(1) 古代から戦前	2	(1) 世界の都市論の系譜	147
(2) 戦後から平成	7	(2) 世界の都市論における大阪の記述	150
		(3) シンクタンク等による大阪のポジション分析	151
2 歴史から導かれる大阪の特色	11	(4) 各都市の発展モデル	154
(1) 都市圏の形成過程	12	5 過去の国際博覧会等	164
(2) 海外とのつながり	17	(1) 国際博覧会の歴史	165
(3) 大阪の先駆性	19	(2) 1970年日本万国博覧会	166
(4) 気質・府民意識	23	(3) 1990年国際花と緑の博覧会	171
(5) 経済的地位の変化(大大阪時代～現在)	28	(4) 近年の国際博覧会(2000年以降～)	173
(6) 人口推移(古代～現在)	40	(5) 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)	176
(7) 東京一極集中の要因	43		
3 現在の大阪の位置・ポテンシャル	50	6 今後の将来予測	178
(1) 経済	51	(1) SDG s と今後の将来予測	179
(2) 産業	58	(2) 世界の人口予測等から見えること	180
(3) 人口	67	(3) 世界の高齢化	191
(4) 暮らし	70	(4) 地球規模の環境問題	194
(5) 都市インフラ	95	(5) 日本、大阪の課題	200
(6) 国際化への対応	106	(6) 科学技術の進展	215
(7) SDG s からみた大阪	110		
(8) 大阪の特性・イメージ等	114		
(9) 大阪の強み・弱み	128		
(10) 府内各地域の状況	130		

### 3 現在の大阪の位置・ポテンシャル（9）大阪の強みと弱み

・これまでの「現在の大阪の位置・ポテンシャル」で述べてきた内容を中心に「強み・弱み」として整理。

#### 強み

##### ■ アジアを中心とする世界とのつながり

- ・近年、アジアを中心にインバウンドは大きく増加。直近の10年間でインバウンドは約7倍に増加（2018年：1142万人）
- ・主な輸出入先はアジア（全体の約6割程度のシェア）。大阪産業局では、アジア5地域（インド、インドネシア、タイ、ベトナム、ミャンマー）に大阪ビジネスサポートデスクを設置。

##### ■ バランスのとれた産業構造

- ・製造業からサービス業に経済の比重が移る中で、バランスの取れた産業構造は、今後の発展の強みとなるもの。

##### ■ ライフサイエンス分野の集積

- ・研究機関、大学等の集積（医薬基盤・健康栄養研究所、国立循環器病研究センター、大阪大学など）
- ・医薬品事業所数（全国2位）、医療機器事業所数（全国4位）
- ・特区制度を活用した医薬品・医療機器等の開発に向けた支援等の環境整備

##### ■ 新エネルギー産業の集積

- ・大阪・関西には、リチウムイオン電池等の生産拠点が多数立地。世界最大級の大型蓄電池システムの試験・評価施設が咲洲に開所。
- ・リチウムイオン電池の全国輸出金額における関西(2府4県)のシェアは70.1%(2019年)

##### ■ 大学等の集積

- ・東京に次ぐ大学の集積（55校（H28））
- ・大阪府立大学と大阪市立大学の統合に向けた取組み。

##### ■ 豊かな食文化、歴史的・文化的蓄積

- ・大阪の寺院数は、全国2位。また、大阪には国宝が62件（全国の約6%）、重要文化財が615件（全国の約5%）が存在。さらに百舌鳥・古市古墳群が世界遺産登録など、歴史的・文化的遺産が豊富。
- ・歴史的な資産に比べ、伝統芸能、最新のエンターテインメント、豊かな食文化など多彩な都市魅力を有している。IRの立地に向けた取組を推進。

##### ■ 交通インフラの充実

- ・我が国初の完全24時間空港である関西国際空港や国際コンテナ戦略港湾に指定されている阪神港などの国際インフラを備えている。
- ・都心を中心に放射状に延びる鉄道網が整備されており、大阪市の駅密度は日本一高く、高密度な鉄道網を有している。

##### ■ 災害対応力

- ・阪神・淡路大震災や大阪北部地震、台風等の災害の教訓。南海トラフ等地震に対する防潮堤の液状化や水門耐震など対策を2023年度までに実施。

##### ■ 海外からの留学生

- ・高等教育機関受入の留学生数は全国2位。近年、ベトナムからの留学生を中心に増加。

##### ■ 気質・府民意識

- ・寛容性に富み、進取の気質を持つ。歴史的に社会貢献の精神も持つ。

### 3 現在の大阪の位置・ポテンシャル（9）大阪の強みと弱み

#### 弱み

##### □東京一極集中

- ・飛行機や新幹線による東京への大幅な移動時間の短縮や、グローバル化の進展などによって東京への一極集中が進んだ。  
→人口流出に加え、本社機能、企業の研究開発機能、主要メディア等の情報発信機、文化創造活動等

##### □さらなるイノベーションの促進

- ・国際特許出願件数が、東京に次いで全国2番目であるが、東京とは出願件数に大きな開き。経年で見ても伸び悩んでいる状況。
- ・府内企業の研究開発に係る投資は弱含み。

##### □女性、高齢者、障がい者の低い就業率

- ・女性や高齢者の就業率は、近年上昇しているものの、依然として、全国平均を下回っている状況。
- ・障がい者雇用については、法定雇用率達成企業の割合は増加しているものの、全国平均を下回る状況。障がい者実雇用率も同様の状況。

##### □非正規労働者の割合や可処分所得の減少

- ・非正規の全体の割合は、3割を超えており、全国によりも高い状況。
- ・府民一人あたりの雇用者報酬は、全国的に高い位置にあるが、一人あたりの府民所得をみると、全国7～9位で推移しているが、近年、一人あたりの可処分所得は減少傾向。

##### □平均寿命と健康寿命

- ・平均寿命、健康寿命ともに、男女ともに全国平均を下回る状況。

##### □教育の充実

- ・「全国学力・学習状況調査」の結果については、改善傾向にあるものの、依然として全国平均を下回っている教科がある状況。

##### □治安

- ・全刑法犯の認知件数は過去最多であった平成13年から着実に減少しているものの、人口10万人当たりの認知件数では依然として全国ワースト1

##### □インフラの老朽化、空家の増加、密集市街地

- ・高度経済成長期以降に整備された老朽化の進んだインフラが増加。
- ・過去20年間で、空家率が約1.2倍に増加（2018年：15.2%）
- ・「地震時等に著しく危険な密集市街地」が全国最大規模

##### □都市におけるみどり不足

- ・大阪府の人口1人あたりの都市公園面積（5.8㎡／人）は全国最下位。これは世界の大都市（ロンドン、パリ、ニューヨーク）の半分以下。

##### □国際化への対応（国際会議、外国人の受入環境）

- ・外国人と地域住民がともに暮らし、支え合う共生社会づくりが求められている。
- ・新たな在留資格「特定技能」では、今後5年間で、全国で最大345,150人（府は2万人程度(試算)）の受入れ見込み。円滑な受入に向けた取組が必要。
- ・国際会議については、東京や福岡、京都を下回っている状況、G20大阪サミットの開催を契機に、今後の国際会議の増加が期待される。

##### □大阪のイメージ

- ・大阪のイメージは、「治安が悪い」、「まちが汚い、ごみごみしている」といったイメージ

## 関西圏における国際系学部の学生数と男女比率（令和3（2021）年度現在）

（単位：人）

大学名	学部/学科	学生数			男女比率	
		男	女	合計	男	女
追手門学院大学	国際学部/国際学科（グローバルスタディーズ専攻）（※1）					
近畿大学	国際学部/国際学科	823	1,255	2,078	39.6%	60.4%
摂南大学	国際学部/国際学科（※1）					
関西学院大学	国際学部/国際学科	382	860	1,242	30.8%	69.2%
甲南大学	マネジメント創造学部/マネジメント創造学科	311	451	762	40.8%	59.2%
京都外国語大学	国際貢献学部/グローバルスタディーズ学科（※2）	286	648	934	30.6%	69.4%
京都産業大学	国際関係学部/国際関係学科	281	298	579	48.5%	51.5%
京都橘大学	国際英語学部/国際英語学科	130	260	390	33.3%	66.7%
同志社大学	グローバル地域文化学部/グローバル地域文化学科	290	543	833	34.8%	65.2%
立命館大学	国際関係学部/国際関係学科	582	822	1,404	41.5%	58.5%

（※1）令和4年度に新設された学部のためデータなし。

（※2）国際貢献学部（グローバルスタディーズ学科とグローバル観光学科）としての学生数。

（出典）河合塾「ひらく日本の大学2021」アンケートで回答されたデータをもとに、本学で作成。

## 関西圏における国際系学部の入学定員と一般入試志願者数および合格倍率の推移（平成30年度～令和4年度）

（単位：人）

大学名	学部/学科	令和4年度 入学定員	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		5年間平均 合格倍率
			志願者	倍率	志願者	倍率	志願者	倍率	志願者	倍率	志願者	倍率	
追手門学院大学	国際学部/国際学科（グローバルスタディーズ専攻）	50									303	4.4	4.4
近畿大学	国際学部/国際学科	500	5,548	8.9	5,256	8.7	4,671	6.6	3,824	4.4	3,700	2.6	5.5
摂南大学	国際学部/国際学科	250									1,018	1.2	1.2
関西学院大学	国際学部/国際学科	300	1,351	8.9	1,005	6.2	1,016	4.8	900	5.0	882	4.6	5.8
甲南大学	マネジメント創造学部/マネジメント創造学科	180	849	4.0	1,116	6.3	742	4.0	448	1.9	541	1.4	3.1
京都外国語大学	国際貢献学部/グローバルスタディーズ学科	100	262	3.4	384	6.3	296	9.2	217	6.0	120	2.5	5.1
京都産業大学	国際関係学部/国際関係学科	200			1,535	5.3	1,400	4.3	987	2.0	1,248	2.3	3.2
京都橘大学	国際英語学部/国際英語学科	120	843	4.4	925	5.0	745	2.9	616	2.2	776	1.6	2.8
同志社大学	グローバル地域文化学部/グローバル地域文化学科	190	1,455	3.9	1,412	4.1	1,420	4.0	1,134	3.3	1,089	2.6	3.5
立命館大学	国際関係学部/国際関係学科	235	1,762	5.8	1,694	4.1	1,873	3.3	1,727	2.7	1,877	3.2	3.5
10校平均倍率				5.6		5.8		4.9		3.4		2.6	3.8
大阪経済大学	国際共創学部/国際共創学科	120											

倍率は「受験者/合格者」で算出、志願者は一般入試の前期と後期の合計。

（出典）河合塾ガイドライン2019年6月号、2022年6月号をもとに、本学で作成。

## 関西圏における国際系学部の学生納付金一覧

(単位：円)

所在地	区分	大学名	学部名	学科名	入学定員 (人)	入学金	授業料	施設設備費等	諸会費	初年度合計	4年間合計
大阪府	私立	追手門学院大	国際学部	国際学科 (グローバルスタディーズ専攻)	50	160,000	850,000	1,085,000	47,000	2,142,000	5,772,000
大阪府	私立	近畿大学	国際学部	国際学科	500	250,000	640,000	20,000	6,500	906,500	4,209,500
大阪府	私立	摂南大学	国際学部	国際学科	250	250,000	980,000	50,000	13,700	1,293,700	4,723,300
兵庫県	私立	関西学院大学	国際学部	国際学科	300	200,000	983,000	235,000	25,500	1,443,500	5,727,500
兵庫県	私立	甲南大学	マネジメント創造学部	マネジメント創造学科	180	300,000	501,000	412,000	32,500	1,245,500	4,941,000
京都府	私立	京都外国語大学	国際貢献学部	グローバル スタディーズ学科	100	230,000	847,500	425,000	20,000	1,522,500	5,352,000
京都府	私立	京都産業大学	国際関係学部	国際関係学科	200	200,000	874,000	162,000	19,500	1,255,500	4,987,000
京都府	私立	京都橘大学	国際英語学部	国際英語学科	120	200,000	959,000	50,000	28,000	1,237,000	4,920,000
京都府	私立	同志社大学	グローバル地域文化学部	グローバル地域文化学科	190	200,000	753,000	162,000	5,000	1,120,000	4,480,000
京都府	私立	立命館大学	国際関係学部	国際関係学科	335	200,000	1,267,600	0	31,000	1,498,600	5,370,400
大阪府	私立	大阪経済大学	国際共創学部	国際共創学科	120 <sup>(予定)</sup>	190,000	710,000	300,000	13,000	1,213,000	4,883,000

注1) 大阪経済大学の本学部では、原則として1年次に、全員に対してハワイ大学マノア校で約3週間の短期留学を実施し、その費用も学生納付金に含まれている。

他大学では、留学等の費用が学納金に含まれる場合と含まれない場合がある。

注2) 他大学の情報については、ホームページ等より転載(令和4年7月に調査)。

注3) 他大学の学生納付金については、諸会費等を含んでいない場合があるため、概算として参考に記載。

注4) 大阪経済大学の学納金は予定であり、変更する場合がある。

(出典) 各大学のホームページ等をもとに、本学で作成。



大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）への  
高校生の入学意向に関するアンケート調査報告

令和5年2月

一般財団法人 日本開発構想研究所

# 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）への 高校生の入学意向に関するアンケート調査報告

## 1. 調査概要

### (1) 調査目的

令和6年4月に予定している大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）の開設に向けて、設置年度の進学対象層に対する大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）への入学意向を把握することを目的とする。

### (2) 調査対象高校及び対象者

近隣に所在する高等学校、または大阪経済大学に進学実績のある高等学校を中心に23府県（大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、滋賀県、和歌山県、岡山県、広島県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、三重県、福井県、石川県、富山県、新潟県、岐阜県、静岡県、愛知県、鳥取県、島根県、山口県）に所在する高等学校の在学者で令和6年度大学進学対象となる高校2年生。

### (3) 調査方法

近隣に所在する高等学校、または大阪経済大学に進学実績のある高等学校を中心とした340校へ、46,491人分のアンケート用紙及び大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）の概要を示したリーフレットを送付し、教室等で直接アンケート用紙に記入する方法により実施した。回答用紙は、高等学校から大阪経済大学へ送付し、大阪経済大学が取りまとめ、一般財団法人日本開発構想研究所へ送付した。

この結果、高校2年生35,004人から有効回答（有効回収率約75.3%）を得た。

集計結果より、大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）への入学意向を分析した。

### (4) 調査実施期間

令和4年9月～令和5年1月

### (5) 有効回収率等

調査対象者数：高等学校340校46,491人

有効回答者数：高等学校340校35,401人の回答のうち、高校2年生35,004人

有効回収率：約75.3%（有効回答者35,004人÷調査対象者46,491人）

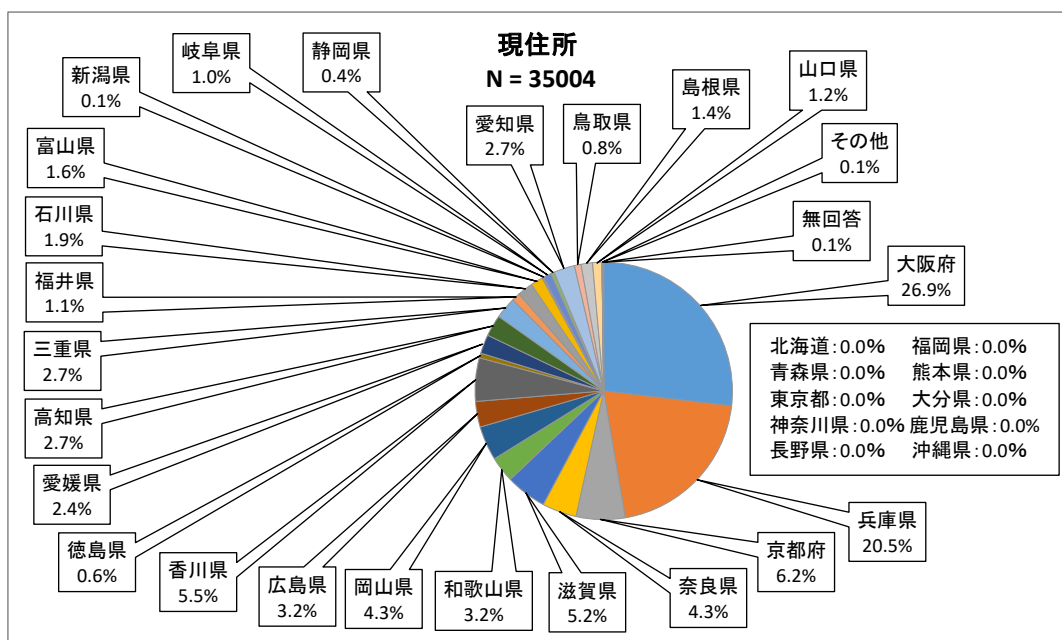
※大阪経済大学において設置を構想している国際共創学部 国際共創学科は仮称であるが、その旨の表示を本文中では省略した。

## 2. 調査結果

### (1) 現住所について

現住所について調査した結果、高校2年生 35,004 人のうち、1.0%以上の割合を占めたものを挙げると、「大阪府」が 9,401 人 (26.9%) と最も多く、次いで「兵庫県」7,165 人 (20.5%)、「京都府」2,154 人 (6.2%)、「香川県」1,914 人 (5.5%)、「滋賀県」1,804 人 (5.2%)、「奈良県」1,507 人 (4.3%)、「岡山県」1,506 人 (4.3%)、「和歌山県」1,131 人 (3.2%)、「広島県」1,125 人 (3.2%)、「高知県」942 人 (2.7%)、「三重県」941 人 (2.7%)、「愛知県」929 人 (2.7%)、「愛媛県」830 人 (2.4%)、「石川県」678 人 (1.9%)、「富山県」544 人 (1.6%)、「島根県」507 人 (1.4%)、「山口県」405 人 (1.2%)、「福井県」376 人 (1.1%)、「岐阜県」355 人 (1.0%) の順になっている。 ※「無回答」25 人 (0.1%)

現住所			
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大阪府	9,401	26.9
2	兵庫県	7,165	20.5
3	京都府	2,154	6.2
4	奈良県	1,507	4.3
5	滋賀県	1,804	5.2
6	和歌山県	1,131	3.2
7	岡山県	1,506	4.3
8	広島県	1,125	3.2
9	香川県	1,914	5.5
10	徳島県	208	0.6
11	愛媛県	830	2.4
12	高知県	942	2.7
13	三重県	941	2.7
14	福井県	376	1.1
15	石川県	678	1.9
16	富山県	544	1.6
17	北海道	6	0.0
18	青森県	0	0.0
19	東京都	12	0.0
20	神奈川県	5	0.0
21	新潟県	45	0.1
22	長野県	0	0.0
23	岐阜県	355	1.0
24	静岡県	148	0.4
25	愛知県	929	2.7
26	鳥取県	287	0.8
27	島根県	507	1.4
28	山口県	405	1.2
29	福岡県	4	0.0
30	熊本県	3	0.0
31	大分県	1	0.0
32	鹿児島県	0	0.0
33	沖縄県	11	0.0
34	その他	35	0.1
	無回答	25	0.1
	N (%^ -ス)	35,004	100

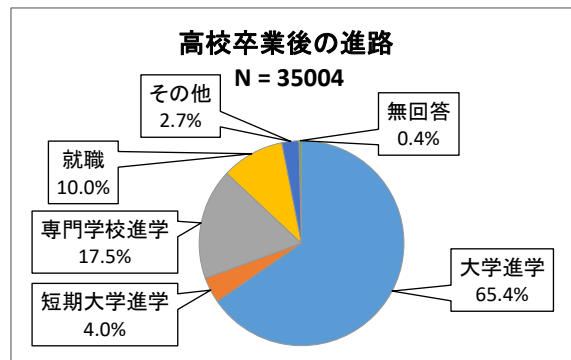


(2) 高校卒業後の進路について

高校卒業後の進路について調査した結果、高校2年生 35,004人のうち、「大学進学」が22,893人（65.4%）と最も多く、次いで「専門学校進学」6,131人（17.5%）、「就職」3,484人（10.0%）、「短期大学進学」1,417人（4.0%）、「その他」943人（2.7%）の順になっている。

※「無回答」136人（0.4%）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学進学	22,893	65.4
2	短期大学進学	1,417	4.0
3	専門学校進学	6,131	17.5
4	就職	3,484	10.0
5	その他	943	2.7
	無回答	136	0.4
	N (%ベース)	35,004	100



(3) 興味のある分野について

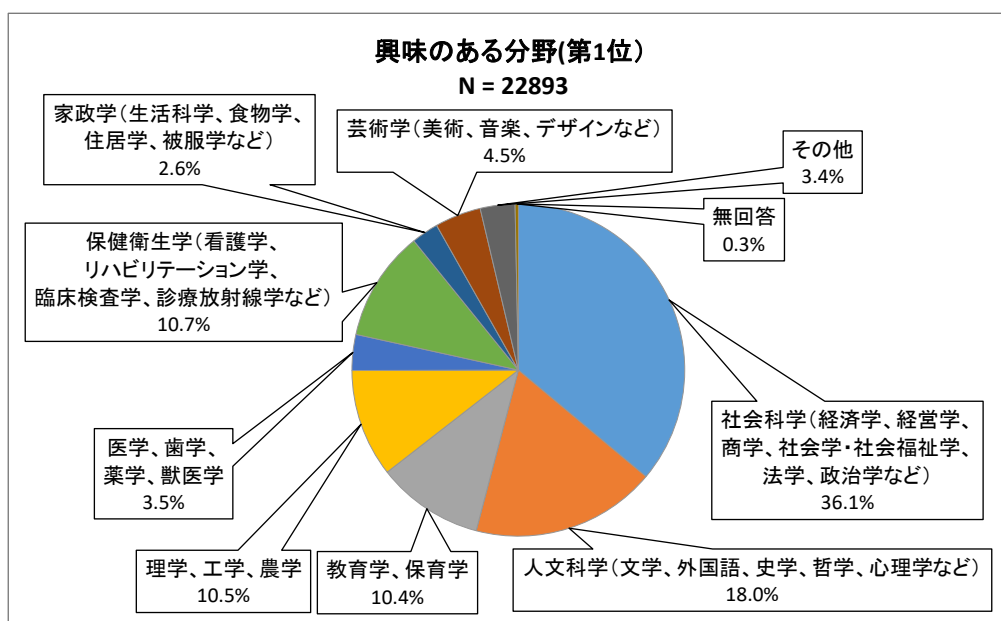
3-1 興味のある分野（第1位）

高校卒業後の進路で大学進学を希望する 22,893 人に、興味のある分野（第1位）について調査した。

その結果、「社会科学（経済学、経営学、商学、社会学・社会福祉学、法学、政治学など）」が 8,263 人（36.1%）と最も多く、次いで「人文科学（文学、外国語、史学、哲学、心理学など）」4,118 人（18.0%）、「保健衛生学（看護学、リハビリテーション学、臨床検査学、診療放射線学など）」2,458 人（10.7%）、「理学、工学、農学」2,403 人（10.5%）、「教育学、保育学」2,376 人（10.4%）、「芸術学（美術、音楽、デザインなど）」1,026 人（4.5%）、「医学、歯学、薬学、獣医学」800 人（3.5%）、「その他」772 人（3.4%）、「家政学（生活科学、食物学、住居学、被服学など）」603 人（2.6%）の順になっている。 ※「無回答」74 人（0.3%）

興味のある分野(第1位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会科学（経済学、経営学、商学、社会学・社会福祉学、法学、政治学など）	8,263	36.1
2	人文科学（文学、外国語、史学、哲学、心理学など）	4,118	18.0
3	教育学、保育学	2,376	10.4
4	理学、工学、農学	2,403	10.5
5	医学、歯学、薬学、獣医学	800	3.5
6	保健衛生学（看護学、リハビリテーション学、臨床検査学、診療放射線学など）	2,458	10.7
7	家政学（生活科学、食物学、住居学、被服学など）	603	2.6
8	芸術学（美術、音楽、デザインなど）	1,026	4.5
9	その他	772	3.4
	無回答	74	0.3
	N（%ベース）	22,893	100



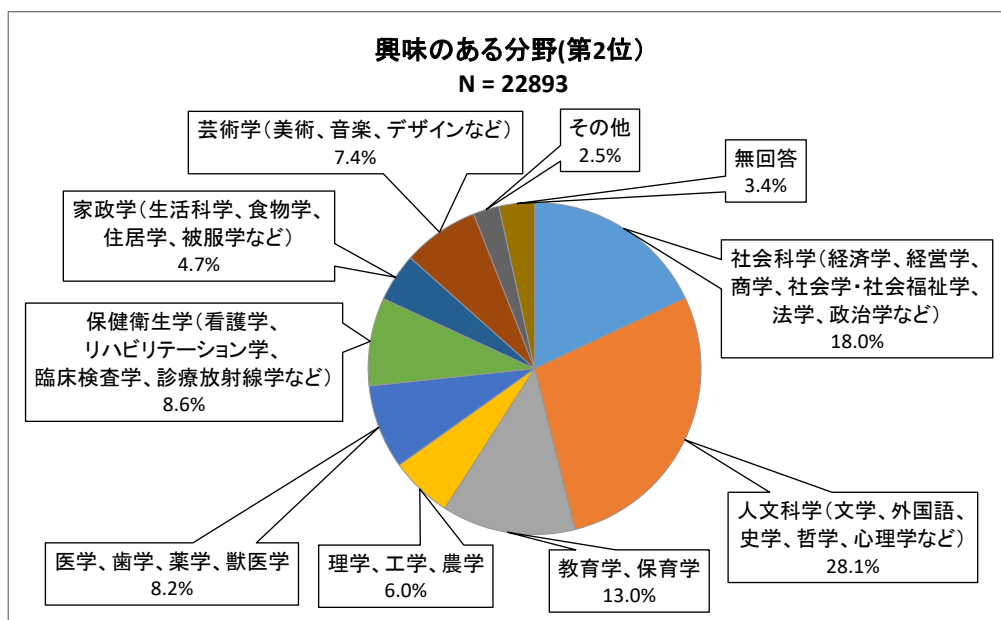
### 3-2 興味のある分野（第2位）

高校卒業後の進路で大学進学を希望する 22,893 人に、興味のある分野（第2位）について調査した。

その結果、「人文科学（文学、外国語、史学、哲学、心理学など）」が 6,423 人（28.1%）と最も多く、次いで「社会科学（経済学、経営学、商学、社会学・社会福祉学、法学、政治学など）」4,125 人（18.0%）、「教育学、保育学」2,975 人（13.0%）、「保健衛生学（看護学、リハビリテーション学、臨床検査学、診療放射線学など）」1,969 人（8.6%）、「医学、歯学、薬学、獣医学」1,875 人（8.2%）、「芸術学（美術、音楽、デザインなど）」1,702 人（7.4%）、「理学、工学、農学」1,385 人（6.0%）、「家政学（生活科学、食物学、住居学、被服学など）」1,074 人（4.7%）、「その他」578 人（2.5%）の順になっている。 ※「無回答」787 人（3.4%）

興味のある分野(第2位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会科学（経済学、経営学、商学、社会学・社会福祉学、法学、政治学など）	4,125	18.0
2	人文科学（文学、外国語、史学、哲学、心理学など）	6,423	28.1
3	教育学、保育学	2,975	13.0
4	理学、工学、農学	1,385	6.0
5	医学、歯学、薬学、獣医学	1,875	8.2
6	保健衛生学（看護学、リハビリテーション学、臨床検査学、診療放射線学など）	1,969	8.6
7	家政学（生活科学、食物学、住居学、被服学など）	1,074	4.7
8	芸術学（美術、音楽、デザインなど）	1,702	7.4
9	その他	578	2.5
	無回答	787	3.4
	N（%ベース）	22,893	100



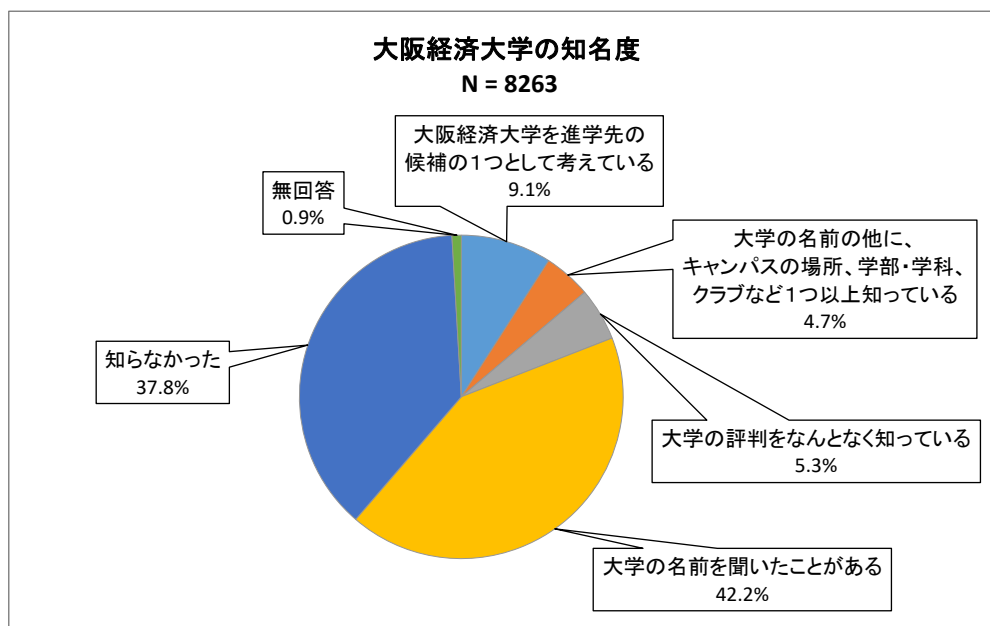
(4) 大阪経済大学の知名度について

「3-1 興味のある分野（第1位）」において「社会科学（経済学、経営学、商学、社会学・社会福祉学、法学、政治学など）」と回答した 8,263 人に、大阪経済大学の知名度について調査した。

その結果、「大学の名前を聞いたことがある」が 3,489 人（42.2%）と最も多く、次いで「知らなかった」3,121 人（37.8%）、「大阪経済大学を進学先の候補の1つとして考えている」750 人（9.1%）、「大学の評判をなんとなく知っている」436 人（5.3%）、「大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部・学科、クラブなど1つ以上知っている」391 人（4.7%）の順になっている。 ※「無回答」76 人（0.9%）

大阪経済大学の知名度

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大阪経済大学を進学先の候補の1つとして考えている	750	9.1
2	大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部・学科、クラブなど1つ以上知っている	391	4.7
3	大学の評判をなんとなく知っている	436	5.3
4	大学の名前を聞いたことがある	3,489	42.2
5	知らなかった	3,121	37.8
	無回答	76	0.9
	N (%ベース)	8,263	100



(5) 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への興味・関心について

「3-1 興味のある分野 (第1位)」において「社会科学 (経済学、経営学、商学、社会学・社会福祉学、法学、政治学など)」と回答した 8,263 人に、大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への興味・関心について調査した。

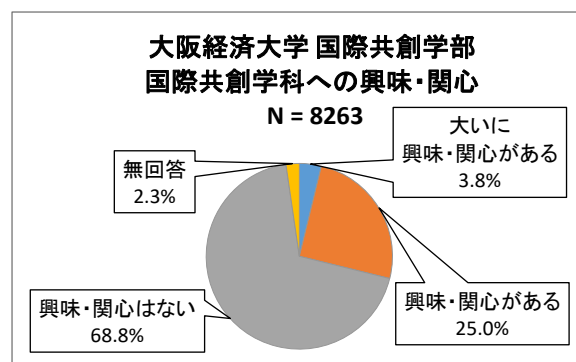
その結果、「興味・関心はない」が 5,689 人 (68.8%) と最も多く、次いで「興味・関心がある」2,069 人 (25.0%)、「大いに興味・関心がある」315 人 (3.8%) の順になっている。

※「無回答」190 人 (2.3%)

なお、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」の合計 2,384 人 (28.9%) が大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科に興味を示している。

大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への興味・関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	315	3.8
2	興味・関心がある	2,069	25.0
3	興味・関心はない	5,689	68.8
	無回答	190	2.3
	N (%ベース)	8,263	100





(6) 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への興味・関心の理由について

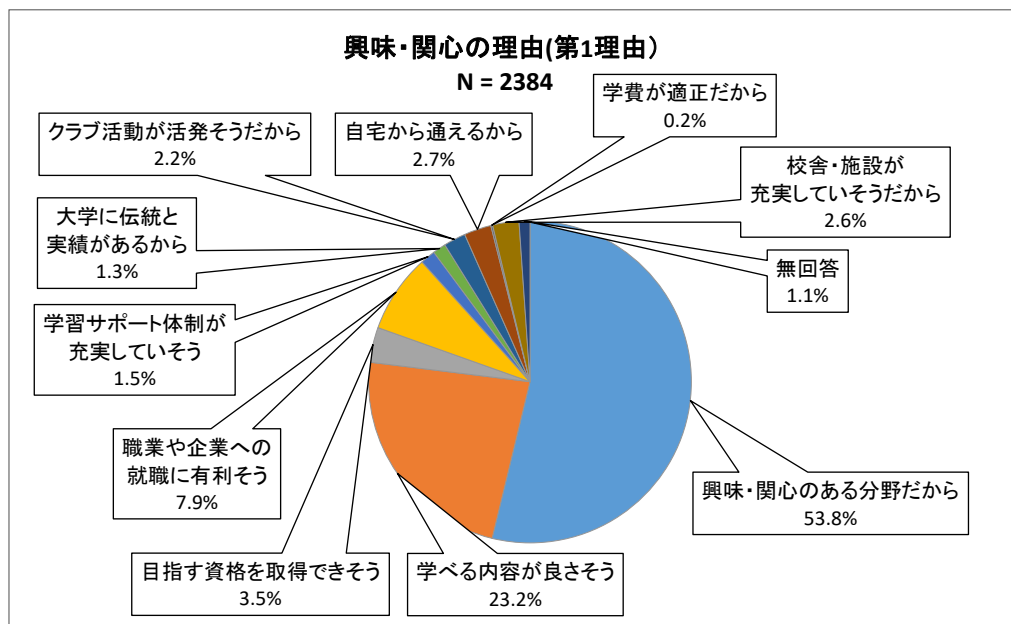
6-1 興味・関心の理由 (第1理由)

「(5) 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への興味・関心について」において「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」と回答した 2,384 人に、興味・関心の理由 (第1理由) について調査した。

その結果、「興味・関心のある分野だから」が 1,282 人 (53.8%) と最も多く、次いで「学べる内容が良さそう」552 人 (23.2%)、「職業や企業への就職に有利そう」188 人 (7.9%)、「目指す資格を取得できそう」84 人 (3.5%)、「自宅から通えるから」65 人 (2.7%)、「校舎・施設が充実していそうだから」63 人 (2.6%)、「クラブ活動が活発そうだから」53 人 (2.2%)、「学習サポート体制が充実していそう」36 人 (1.5%)、「大学に伝統と実績があるから」31 人 (1.3%)、「学費が適正だから」4 人 (0.2%) の順になっている。 ※「無回答」26 人 (1.1%)

興味・関心の理由(第1理由)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	興味・関心のある分野だから	1,282	53.8
2	学べる内容が良さそう	552	23.2
3	目指す資格を取得できそう	84	3.5
4	職業や企業への就職に有利そう	188	7.9
5	学習サポート体制が充実していそう	36	1.5
6	大学に伝統と実績があるから	31	1.3
7	クラブ活動が活発そうだから	53	2.2
8	自宅から通えるから	65	2.7
9	学費が適正だから	4	0.2
10	校舎・施設が充実していそうだから	63	2.6
	無回答	26	1.1
	N (%ベース)	2,384	100



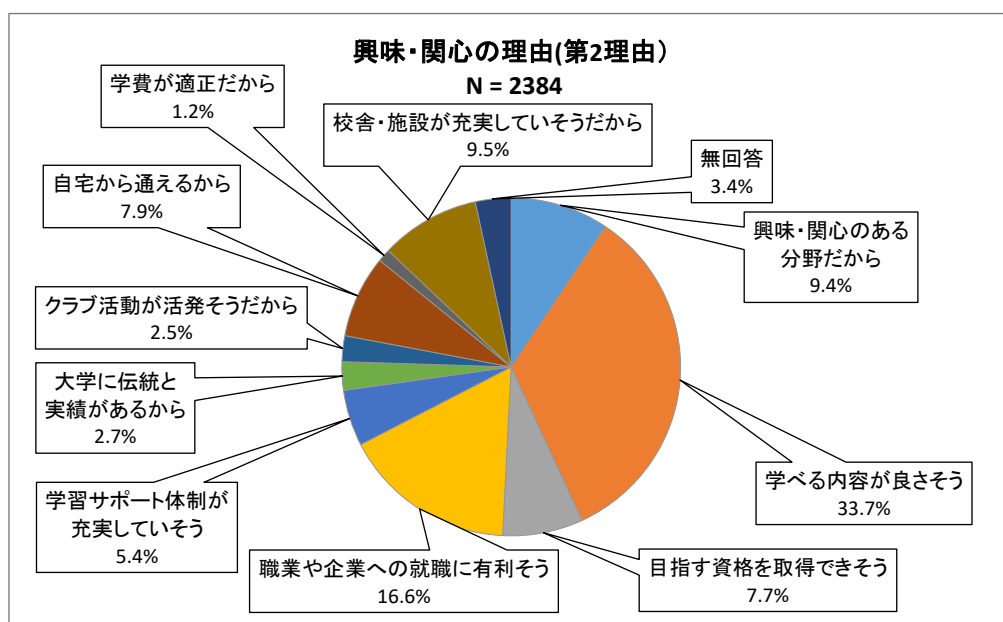
## 6-2 興味・関心の理由（第2理由）

「(5) 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への興味・関心について」において「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」と回答した2,384人に、興味・関心の理由（第2理由）について調査した。

その結果、「学べる内容が良さそう」が804人（33.7%）と最も多く、次いで「職業や企業への就職に有利そう」396人（16.6%）、「校舎・施設が充実していそうだから」227人（9.5%）、「興味・関心のある分野だから」224人（9.4%）、「自宅から通えるから」188人（7.9%）、「目指す資格を取得できそう」183人（7.7%）、「学習サポート体制が充実していそう」128人（5.4%）、「大学に伝統と実績があるから」65人（2.7%）、「クラブ活動が活発そうだから」59人（2.5%）、「学費が適正だから」29人（1.2%）の順になっている。 ※「無回答」81人（3.4%）

興味・関心の理由(第2理由)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	興味・関心のある分野だから	224	9.4
2	学べる内容が良さそう	804	33.7
3	目指す資格を取得できそう	183	7.7
4	職業や企業への就職に有利そう	396	16.6
5	学習サポート体制が充実していそう	128	5.4
6	大学に伝統と実績があるから	65	2.7
7	クラブ活動が活発そうだから	59	2.5
8	自宅から通えるから	188	7.9
9	学費が適正だから	29	1.2
10	校舎・施設が充実していそうだから	227	9.5
	無回答	81	3.4
	N (%ベース)	2,384	100



(7) 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への受験意向について

「(5) 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への興味・関心について」において、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」と回答した 2,384 人に、大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への受験意向について調査した。

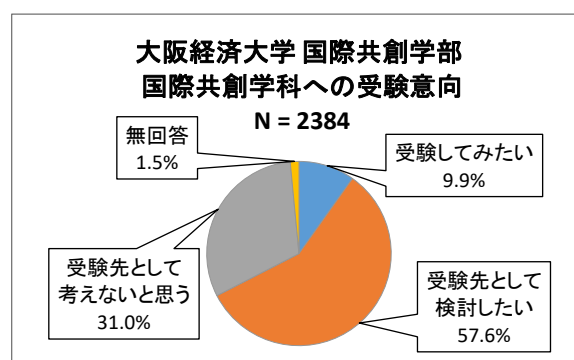
その結果、「受験先として検討したい」が 1,373 人 (57.6%) と最も多く、次いで「受験先として考えないと思う」740 人 (31.0%)、「受験してみたい」235 人 (9.9%) の順になっている。

※「無回答」36 人 (1.5%)

なお、「受験してみたい」、「受験先として検討したい」の肯定的な回答を合計すると、1,608 人 (67.4%) となっている。

大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への受験意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	受験してみたい	235	9.9
2	受験先として検討したい	1,373	57.6
3	受験先として考えないと思う	740	31.0
	無回答	36	1.5
	N (%ベース)	2,384	100



(8) 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への入学意向について

「(7) 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への受験意向について」において、受験意向を示した 1,608 人に、大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科を受験し、合格した場合の入学意向について調査した。

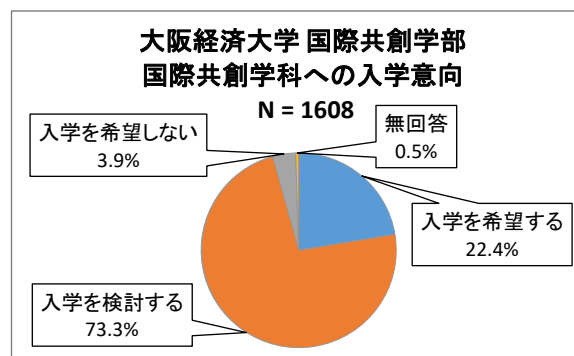
その結果、「入学を検討する」が 1,178 人 (73.3%) と最も多く、次いで「入学を希望する」360 人 (22.4%)、「入学を希望しない」62 人 (3.9%) の順になっている。

※「無回答」8 人 (0.5%)

なお、「入学を希望する」、「入学を検討する」の肯定的な回答を合計すると、1,538 人 (95.6%) となっている。

大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への入学意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学を希望する	360	22.4
2	入学を検討する	1,178	73.3
3	入学を希望しない	62	3.9
	無回答	8	0.5
	N (%ベース)	1,608	100



### 3. 調査結果のまとめ

「(8) 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への入学意向について」より、大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科へ「入学を希望する」と回答した高校2年生は360人いることがわかる。これによって、大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科の入学定員120人に対して3.0倍の入学意向を確保しているといえる。

また「入学を希望する」、「入学を検討する」と回答した高校2年生が、合計で1,538人いることから、大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科の入学定員120人に対して約12.8倍の入学意向を示したといえる。

さらに下表より、「(7) 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への受験意向について」と、「(8) 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への入学意向について」の調査結果をクロス集計したところ、「受験してみたい」と回答した上で、「入学を希望する」と回答した高校2年生が174人となり、これは大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科の入学定員120人に対して約1.5倍の入学意向を確保しているといえる。

受験意向 × 入学意向

上段:度数 下段:%		受験意向		
		合計	受験してみたい	受験先として 検討したい
入学意向	全体	1,608 100.0	235 14.6	1,373 85.4
	入学を希望する	360 100.0	174 48.3	186 51.7
	入学を検討する	1,178 100.0	55 4.7	1,123 95.3
	入学を希望しない	62 100.0	6 9.7	56 90.3
	無回答	8 100.0	0 -	8 100.0

以上の調査結果と、調査対象の高等学校以外からの高校生の進学も考えられることから、大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科の入学定員を満たす学生は十分に確保できるものとする。

# 調查票

## 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）の 開設に係るアンケート調査

大阪経済大学では、令和6年（2024年）4月を目処に、国際共創学部 国際共創学科（仮称）の開設を構想しています。このアンケート調査は、その基礎資料にするため、高校2年生のみなさんに卒業後の進路等についてお聞きするものです。ご協力をお願いいたします。

- ※ このアンケート結果は、統計資料としてのみ用い、その目的以外に利用することはございません。
- ※ 回答は、該当する番号を回答欄の □ の中へ直接ご記入ください。

### 【大阪経済大学において開設を構想している国際共創学部 国際共創学科（仮称）の概要】

・入学定員（予定）：120名

- ・学科の特徴
- ① 社会・経済を基盤とした幅広い国際的な知識の習得
  - ② 地域・社会課題解決のための理論と手法の習得
  - ③ 語学力を養う充実した英語教育の実施
  - ④ 1年次に原則全員が参加する海外短期留学をカリキュラム内に配置
  - ⑤ 学びを深める少人数演習と国内・海外実践プログラムの実施

※国際共創学部（仮称）は2024年4月の開設を構想しています。学部学科の概要等は予定であり、今後、変更になる場合があります。

### 【あなたに関することについてお答えください】

学校名： \_\_\_\_\_ 高等学校

【回答欄】

問1 あなたの学年をおたずねします。

1. 高校2年生                          2. その他（ \_\_\_\_\_ 年生）

問2 あなたの性別についておたずねします。（トイレ等の施設設備整備の参考にします。）

1. 男子                          2. 女子                          3. 無回答

問3 あなたのお住まい（現住所）についておたずねします。

- |         |         |         |          |         |           |
|---------|---------|---------|----------|---------|-----------|
| 1. 大阪府  | 7. 岡山県  | 13. 三重県 | 19. 東京都  | 25. 愛知県 | 31. 大分県   |
| 2. 兵庫県  | 8. 広島県  | 14. 福井県 | 20. 神奈川県 | 26. 鳥取県 | 32. 鹿児島県  |
| 3. 京都府  | 9. 香川県  | 15. 石川県 | 21. 新潟県  | 27. 島根県 | 33. 沖縄県   |
| 4. 奈良県  | 10. 徳島県 | 16. 富山県 | 22. 長野県  | 28. 山口県 | 34. その他   |
| 5. 滋賀県  | 11. 愛媛県 | 17. 北海道 | 23. 岐阜県  | 29. 福岡県 | ( _____ ) |
| 6. 和歌山県 | 12. 高知県 | 18. 青森県 | 24. 静岡県  | 30. 熊本県 |           |

### 【卒業後の進路についてお答えください】

問4 あなたは高校卒業後どのような進路をお考えですか。次の中から1つお選びください。

1. 大学進学  
2. 短期大学進学  
3. 専門学校進学  
4. 就職  
5. その他（ \_\_\_\_\_ ）

1を選ばれた方は問5へお進みください。

2、3、4、5を選ばれた方は次頁問11へお進みください。

問5 あなたは進学先（大学）で学ぶ分野として、どの分野に興味を持っていますか。次の中であてはまるものを第2位までお選びください。

1. 社会科学（経済学、経営学、商学、社会学・社会福祉学、法学、政治学など）  
2. 人文科学（文学、外国語、史学、哲学、心理学など）  
3. 教育学、保育学  
4. 理学、工学、農学  
5. 医学、歯学、薬学、獣医学  
6. 保健衛生学（看護学、リハビリテーション学、臨床検査学、診療放射線学など）  
7. 家政学（生活科学、食物学、住居学、被服学など）  
8. 芸術学（美術、音楽、デザインなど）  
9. その他（ \_\_\_\_\_ ）

第1位

第2位

第1位または第2位のいずれかで、1、2を選ばれた方は次頁問6へお進みください。

3～9を選ばれた方は次頁問11へお進みください。

ここからは、大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）の概要（リーフレット）と類似する近隣の大学・学部・学科一覧をご覧ください。

【大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）への入学について】

問6 あなたは大阪経済大学を知っていますか。次の中から1つお選びください。

1. 大阪経済大学を進学先の候補の1つとして考えている
2. 大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部・学科、クラブなど1つ以上知っている
3. 大学の評判をなんとなく知っている
4. 大学の名前を聞いたことがある
5. 知らなかった

問7 あなたは、大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）について、どのようにお考えですか。次の中から1つお選びください。

1. 大いに興味・関心がある
2. 興味・関心がある
3. 興味・関心はない

1、2を選ばれた方は問8へお進みください。  
3を選ばれた方は問11へお進みください。

問8 問7で「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」と回答された方にお聞きします。それは、どのような理由からですか。

次の中から第2理由までお選びください。回答後は問9へお進みください。

- |                     |                      |                               |
|---------------------|----------------------|-------------------------------|
| 1. 興味・関心のある分野だから    | 6. 大学に伝統と実績があるから     |                               |
| 2. 学べる内容が良さそう       | 7. クラブ活動が活発そうだから     | 第1理由 <input type="checkbox"/> |
| 3. 目指す資格を取得できそう     | 8. 自宅から通えるから         |                               |
| 4. 職業や企業への就職に有利そう   | 9. 学費が適正だから          | 第2理由 <input type="checkbox"/> |
| 5. 学習サポート体制が充実していそう | 10. 校舎・施設が充実していそうだから |                               |

問9 あなたは大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）を受験したいと  
思いますか。次の中から1つお選びください。

1. 受験してみたい
2. 受験先として検討したい
3. 受験先として考えないと思う

1、2を選ばれた方は問10へお進みください。  
3を選ばれた方は問11へお進みください。

問10 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科（仮称）を受験し合格した場合、  
入学したいと考えますか。次の中から1つお選びください。

1. 入学を希望する
2. 入学を検討する
3. 入学を希望しない

問11 大阪経済大学において開設を構想している国際共創学部 国際共創学科（仮称）について、  
ご意見・ご要望がございましたらお聞かせください。

◆◆ 最後までご協力いただき、ありがとうございました ◆◆

大阪経済大学 国際共創学部国際共創学科（仮称）と類似する近隣の大学・学部・学科一覧

所在地	区分	大学名	学部名	学科名	入学定員	入学金	授業料	施設設備費等	諸会費	初年度合計学納金	4年間合計学納金	
大阪府	私立	追手門学院大学	国際学部	国際学科 (グローバルスタディーズ専攻)	50	160,000	850,000	1,085,000	47,000	2,142,000	5,772,000	※
大阪府	私立	近畿大学	国際学部	国際学科	500	250,000	640,000	20,000	6,500	906,500	4,209,500	
大阪府	私立	摂南大学	国際学部	国際学科	250	250,000	980,000	50,000	13,700	1,293,700	4,723,300	
兵庫県	私立	関西学院大学	国際学部	国際学科	300	200,000	983,000	235,000	25,500	1,443,500	5,727,500	※
兵庫県	私立	甲南大学	マネジメント創造学部	マネジメント創造学科	180	300,000	501,000	412,000	32,500	1,245,500	4,941,000	
京都府	私立	京都外国語大学	国際貢献学部	グローバルスタディーズ学科	100	230,000	847,500	425,000	20,000	1,522,500	5,352,000	
京都府	私立	京都産業大学	国際関係学部	国際関係学科	200	200,000	874,000	162,000	19,500	1,255,500	4,987,000	※
京都府	私立	京都橘大学	国際英語学部	国際英語学科	120	200,000	959,000	50,000	28,000	1,237,000	4,920,000	
京都府	私立	同志社大学	グローバル地域文化学部	グローバル地域文化学科	190	200,000	753,000	162,000	5,000	1,120,000	4,480,000	
京都府	私立	立命館大学	国際関係学部	国際関係学科	335	200,000	1,267,600	0	31,000	1,498,600	5,370,400	
大阪府	私立	大阪経済大学	国際共創学部	国際共創学科	120 <sup>(予定)</sup>	190,000	710,000	300,000	13,000	1,213,000	4,883,000	※

2022年7月調査

注1) 大阪経済大学国際共創学部（仮称）では原則全員1年次に、ハワイ大学マノア校で約3週間の短期留学を実施する予定です。その費用が学納金に含まれています。

※印の大学・学部・学科等では、短期留学等への参加が必須となっており、その費用は学納金に含まれています。

注2) 各大学の情報については、ホームページ等に掲載された内容に基づき表示しています。

注3) 各大学の学納金については、諸会費等を含んでいない場合があるため、概算として参考にしてください。

注4) 大阪経済大学の学納金は予定であり、変更する場合があります。



# 計画概要

○キャンパス・施設紹介



○国際共創学部(仮称) 構想概要

※国際共創学部(仮称)は2024年4月の開設を構想しています。

- 開設学部 —— 大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科(仮称)
- 開設場所 —— 大阪経済大学 大隅キャンパス 大阪市東淀川区大隅2-2-8
- 開設時期 —— 2024年4月
- 入学定員 —— 120名(予定)

○交通アクセス・アクセスマップ 大阪・京都・神戸 通学に便利な都市型キャンパス



- 阪急京都線「上新庄」駅下車 徒歩約15分
- 大阪メトロ今里筋線「瑞光四丁目」駅下車 徒歩約2分
- 大阪シティバス「大阪経大前」「大隅大正門」下車すぐ

主要駅からの通学時間

大阪梅田	約15分	上新庄	約3分	大阪経済大学(大隅キャンパス)
神戸三宮	約37分		約15分	
京都	約36分	瑞光四丁目	約2分	
天王寺	約33分		約2分	
奈良	約51分			
和歌山	約103分			



経済学部 / 経営学部  
情報社会学部 / 人間科学部

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8  
06-6328-2431 (代表)  
問い合わせ先担当部署(企画部)  
<https://www.osaka-ue.ac.jp/>



2024年4月開設予定(設置構想中)

# 大阪経済大学 国際共創学部(仮称)

国際共創学科(仮称) 入学定員:120名(予定)



国際共創学部(仮称)は2024年4月の開設を構想しています。  
学部・学科の概要等は予定であり、今後、変更になる場合があります。



# グローバルな視点で社会や経済を見据え、 多文化への理解にもとづき、 人々と未来を共に創り出す

複雑化するグローバル社会において、産業構造やテクノロジーの急激な変化に対応し、新たな未来を創り出すグローバル人材が求められています。

大阪経済大学は、「社会・文化」「経済・経営」分野の知識と、新しい情報や知見を収集・調査・分析する技術を基盤として、グローバルな視点をもって、本質的な課題を発見し(洞察力)、多様な人々の考えを理解し、信頼関係の構築に取り組みながら(共感力)、解決に向けて立案し(構想力)、主体的に行動できる(実践力)グローバル人材を輩出すべく、2024年4月に「国際共創学部」の開設を構想しています。

## 学びの特色

- 1 | 社会・経済を基盤とした幅広い国際的な知識の習得
- 2 | 地域・社会課題解決のための理論と手法の習得
- 3 | 語学力を養う充実した英語教育の実施
- 4 | 1年次に原則全員が参加する海外短期留学をカリキュラム内に配置
- 5 | 学びを深める少人数演習と国内・海外実践プログラムの実施

## 4年間の学びの流れ

カリキュラム全体を通してグローバル人材の養成に必要な  
「洞察力」「共感力」「構想力」「実践力」を修得



## 国際共創学部における学びの領域



## 卒業後の人材像

国際感覚と多様な価値観にもとづき、社会・経済課題に対して柔軟な発想と応用力で解決策を構想し、持続可能な未来に向けて果敢に挑戦できる人材

### ○ 卒業後の進路

各種企業のグローバル部門・企画部門・営業部門(製造業/流通業/貿易業/情報通信業)/ 総合商社 / 外資系企業 / 総合広告代理店 / 旅行代理店 / NPO/NGO / 国家公務員 / 地方公務員 / 中・高等学校教員 / 大学院進学 など

### ○ 取得可能な資格

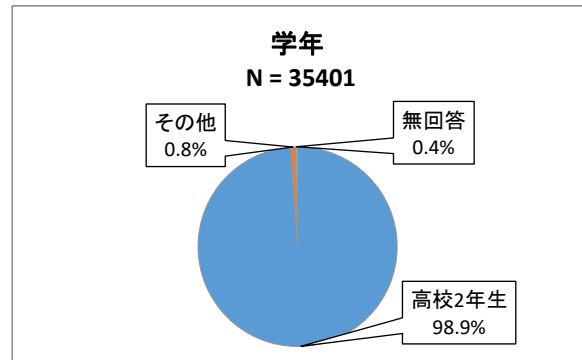
中学校教諭1種(英語)、高等学校教諭1種(英語)  
(教職課程認定申請予定) など

※ただし、文部科学省による審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる可能性があります。

# 單純集計表

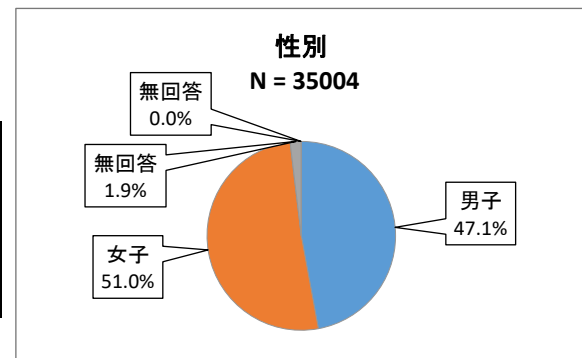
学年

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	高校2年生	35,004	98.9
2	その他	266	0.8
	無回答	131	0.4
	N (%ベース)	35,401	100



性別

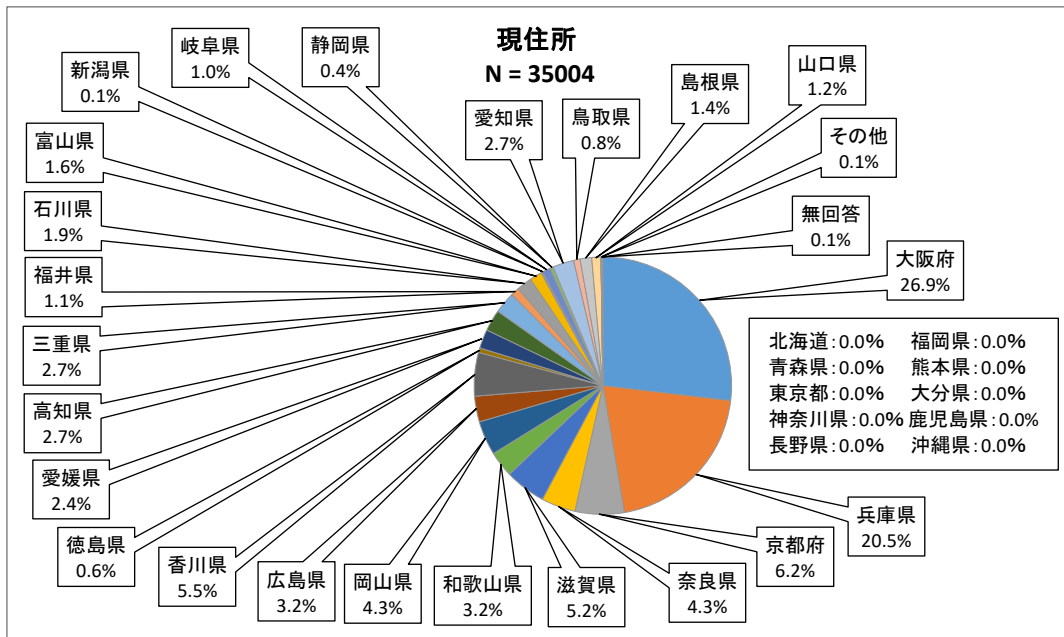
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男子	16,480	47.1
2	女子	17,850	51.0
3	無回答	662	1.9
	無回答	12	0.0
	N (%ベース)	35,004	100



現住所

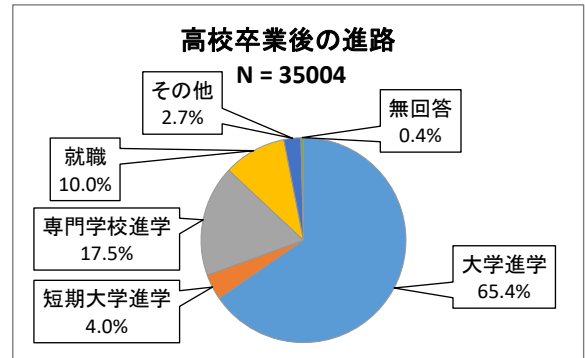
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大阪府	9,401	26.9
2	兵庫県	7,165	20.5
3	京都府	2,154	6.2
4	奈良県	1,507	4.3
5	滋賀県	1,804	5.2
6	和歌山県	1,131	3.2
7	岡山県	1,506	4.3
8	広島県	1,125	3.2
9	香川県	1,914	5.5
10	徳島県	208	0.6
11	愛媛県	830	2.4
12	高知県	942	2.7
13	三重県	941	2.7
14	福井県	376	1.1
15	石川県	678	1.9
16	富山県	544	1.6
17	北海道	6	0.0
18	青森県	0	0.0

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
19	東京都	12	0.0
20	神奈川県	5	0.0
21	新潟県	45	0.1
22	長野県	0	0.0
23	岐阜県	355	1.0
24	静岡県	148	0.4
25	愛知県	929	2.7
26	鳥取県	287	0.8
27	島根県	507	1.4
28	山口県	405	1.2
29	福岡県	4	0.0
30	熊本県	3	0.0
31	大分県	1	0.0
32	鹿児島県	0	0.0
33	沖縄県	11	0.0
34	その他	35	0.1
	無回答	25	0.1
	N (% <sup>^</sup> -ス)	35,004	100



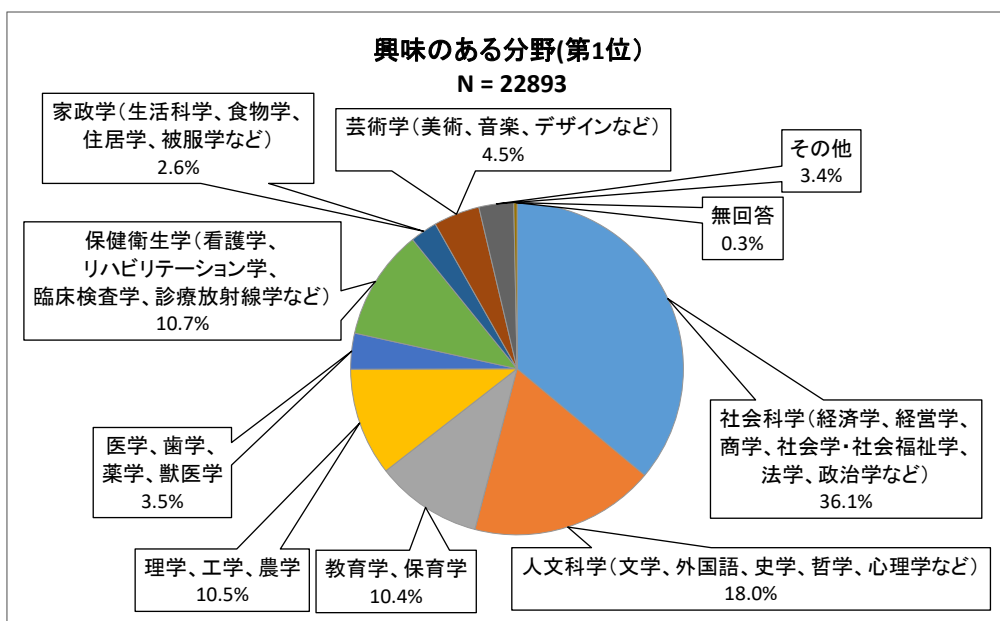
高校卒業後の進路

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学進学	22,893	65.4
2	短期大学進学	1,417	4.0
3	専門学校進学	6,131	17.5
4	就職	3,484	10.0
5	その他	943	2.7
	無回答	136	0.4
	N (% <sup>^</sup> -ス)	35,004	100



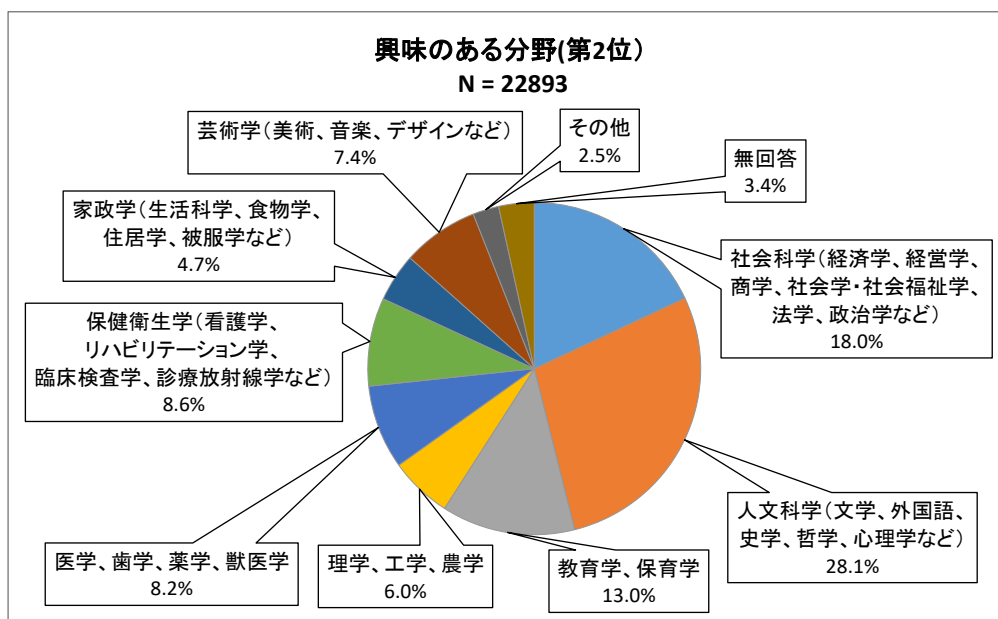
興味のある分野(第1位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会科学(経済学、経営学、商学、社会学・社会福祉学、法学、政治学など)	8,263	36.1
2	人文科学(文学、外国語、史学、哲学、心理学など)	4,118	18.0
3	教育学、保育学	2,376	10.4
4	理学、工学、農学	2,403	10.5
5	医学、歯学、薬学、獣医学	800	3.5
6	保健衛生学(看護学、リハビリテーション学、臨床検査学、診療放射線学など)	2,458	10.7
7	家政学(生活科学、食物学、住居学、被服学など)	603	2.6
8	芸術学(美術、音楽、デザインなど)	1,026	4.5
9	その他	772	3.4
	無回答	74	0.3
	N (% <sup>^</sup> -ス)	22,893	100



興味のある分野(第2位)

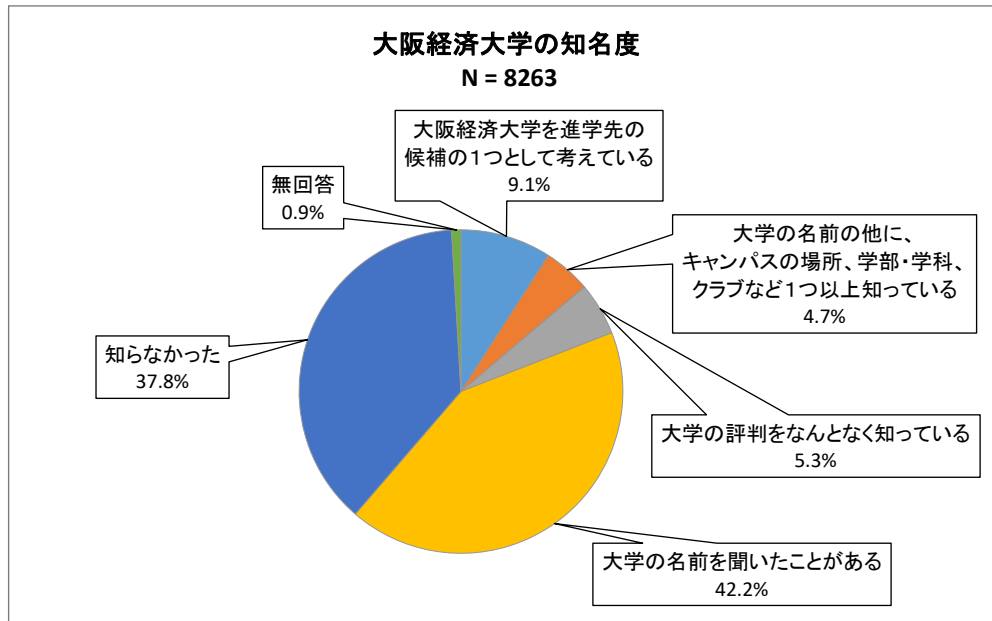
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会科学(経済学、経営学、商学、社会学・社会福祉学、法学、政治学など)	4,125	18.0
2	人文科学(文学、外国語、史学、哲学、心理学など)	6,423	28.1
3	教育学、保育学	2,975	13.0
4	理学、工学、農学	1,385	6.0
5	医学、歯学、薬学、獣医学	1,875	8.2
6	保健衛生学(看護学、リハビリテーション学、臨床検査学、診療放射線学など)	1,969	8.6
7	家政学(生活科学、食物学、住居学、被服学など)	1,074	4.7
8	芸術学(美術、音楽、デザインなど)	1,702	7.4
9	その他	578	2.5
	無回答	787	3.4
	N (%ベース)	22,893	100





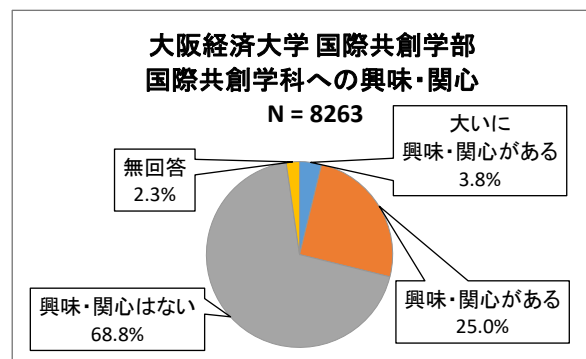
大阪経済大学の知名度

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大阪経済大学を進学先の候補の1つとして考えている	750	9.1
2	大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部・学科、クラブなど1つ以上知っている	391	4.7
3	大学の評判をなんとなく知っている	436	5.3
4	大学の名前を聞いたことがある	3,489	42.2
5	知らなかった	3,121	37.8
	無回答	76	0.9
	N (%ベース)	8,263	100



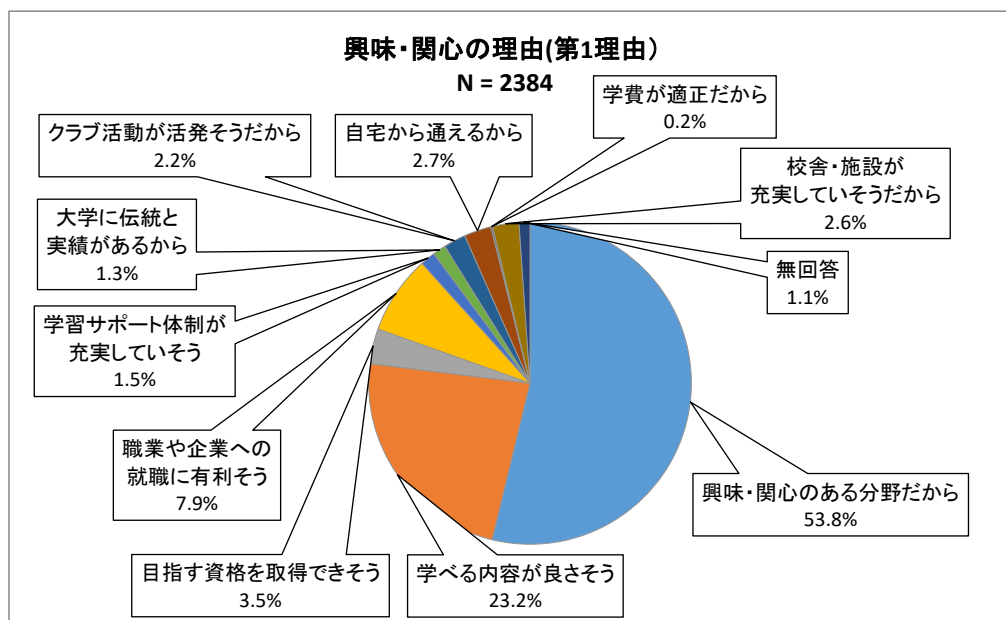
大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への興味・関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	315	3.8
2	興味・関心がある	2,069	25.0
3	興味・関心はない	5,689	68.8
	無回答	190	2.3
	N (%ベース)	8,263	100



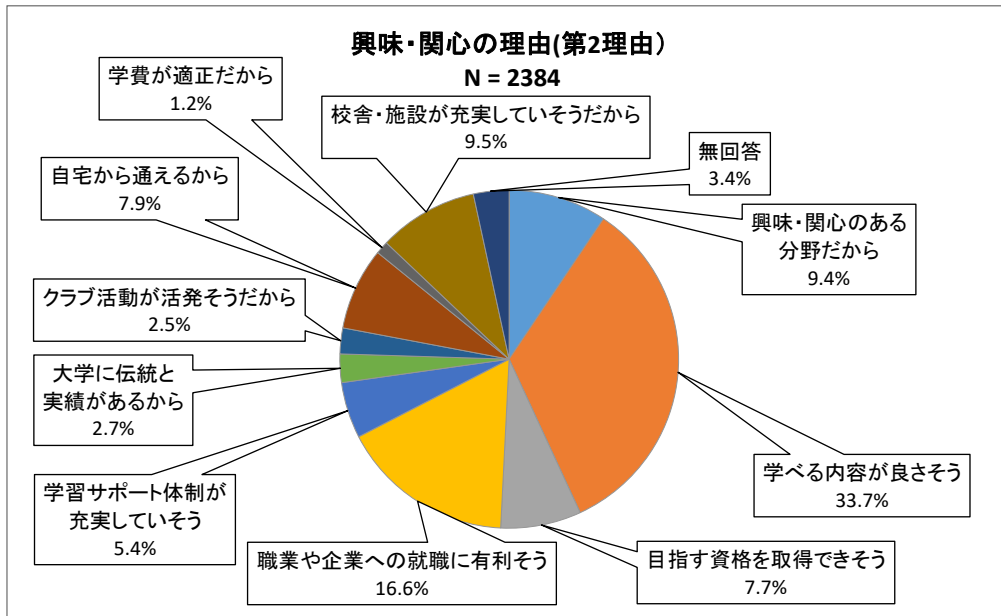
興味・関心の理由(第1理由)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	興味・関心のある分野だから	1,282	53.8
2	学べる内容が良さそう	552	23.2
3	目指す資格を取得できそう	84	3.5
4	職業や企業への就職に有利そう	188	7.9
5	学習サポート体制が充実していそう	36	1.5
6	大学に伝統と実績があるから	31	1.3
7	クラブ活動が活発そうだから	53	2.2
8	自宅から通えるから	65	2.7
9	学費が適正だから	4	0.2
10	校舎・施設が充実していそうだから	63	2.6
	無回答	26	1.1
	N (％ベース)	2,384	100



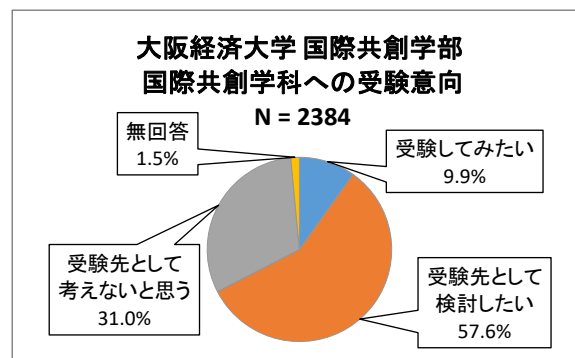
興味・関心の理由(第2理由)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	興味・関心のある分野だから	224	9.4
2	学べる内容が良さそう	804	33.7
3	目指す資格を取得できそう	183	7.7
4	職業や企業への就職に有利そう	396	16.6
5	学習サポート体制が充実していそう	128	5.4
6	大学に伝統と実績があるから	65	2.7
7	クラブ活動が活発そうだから	59	2.5
8	自宅から通えるから	188	7.9
9	学費が適正だから	29	1.2
10	校舎・施設が充実していそうだから	227	9.5
	無回答	81	3.4
	N (%ベース)	2,384	100



大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への受験意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	受験してみたい	235	9.9
2	受験先として検討したい	1,373	57.6
3	受験先として考えないと思う	740	31.0
	無回答	36	1.5
	N (%ベース)	2,384	100



大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科への入学意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学を希望する	360	22.4
2	入学を検討する	1,178	73.3
3	入学を希望しない	62	3.9
	無回答	8	0.5
	N (%ベース)	1,608	100

